

受診勧告児童・生徒等の実態調査 報告書

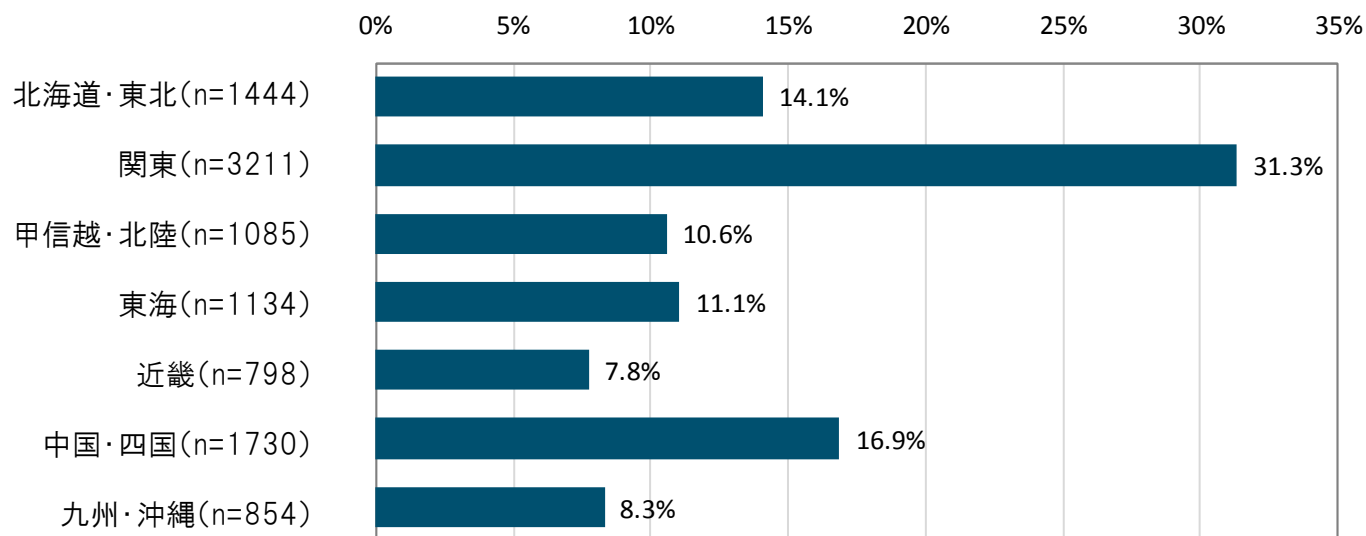
0. 調査概要	2	3. 調査結果 クロス集計	15
1. サンプルの属性	3	(1) 受診勧告理由×性_学年別	
(1) 都道府県		(2) 受診勧告理由×運動時間	
(2) 学年		(3) 受診勧告理由×PC/ゲーム時間	
(3) 性別		(4) 受診勧告理由×ローレル指数	
(4) 一日の運動時間		(5) 受診勧告理由×BMI	
(5) 一日のPC/ゲーム時間		(6) 受診勧告理由×学年×運動時間	
(6) 身長		(7) 受診勧告理由×学年×PC/ゲーム時間	
(7) 体重		(8) 受診勧告理由×学年×ローレル指数	
(8) ローレル指数		(9) 受診勧告理由×BMI×学年	
(9) BMI		(10) 受診勧告理由×診断結果	
(10) 医療機関の検診後受診者数		(11) 診断結果×学年	
2. 調査結果 単純集計	12	(12) 診断結果×運動時間	
(1) 受診勧告理由		(13) 診断結果×PC/ゲーム時間	
(2) 診断結果		(14) 診断結果×診断後の事後措置	
(3) 診断後の事後措置		(15) 受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置	
		(16) 診断後の事後措置×学年	
		4. 調査結果 その他	62
		(1) 受診勧告理由と運動時間の関係	
		(2) 受診勧告理由とPC/ゲーム時間の関係	
		(3) 「側弯症」の診断・事後措置と性別・学年の関係	
		(4) 受診勧告チェック項目数（側弯症を含む）	
		(5) 受診勧告チェック項目数（側弯症を除く）	

0. 調査概要

- 調査目的 : 平成 28 年 4 月 1 日から開始された運動器検診の結果、整形外科を受診した生徒・児童等について、受診勧告理由、診断結果及び事後措置等の実態を明らかし、運動器検診の精度向上や児童・生徒等の健全な育成の支援を目的とする。
- 調査対象 : 運動器検診で受診勧告され整形外科を受診した生徒・児童等
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネット調査並びに FAX 及び郵送による書面調査
- 調査時期 : 平成 28 年 5 月 13 日から平成 28 年 9 月 5 日
- 有効回答数 : インターネット調査 5576 サンプル
書面調査 4680 サンプル
合計 10256 サンプル
- 調査主体 : 一般社団法人 日本臨床整形外科学会
- 基礎調査機関 : 株式会社ジック

1. サンプルの属性

(1) 都道府県 n=10256 単一回答



北海道・東北

- 北海道(n=29)
- 青森県(n=301)
- 岩手県(n=336)
- 宮城県(n=183)
- 秋田県(n=225)
- 山形県(n=47)
- 福島県(n=323)

関東

- 茨城県(n=52)
- 栃木県(n=410)
- 群馬県(n=1754)
- 埼玉県(n=270)
- 千葉県(n=218)
- 東京都(n=185)
- 神奈川県(n=322)

甲信越・北陸

- 新潟県(n=246)
- 富山県(n=487)
- 石川県(n=54)
- 福井県(n=112)
- 山梨県(n=127)
- 長野県(n=59)

東海

- 岐阜県(n=392)
- 静岡県(n=636)
- 愛知県(n=82)
- 三重県(n=24)

近畿

- 滋賀県(n=28)
- 京都府(n=72)
- 大阪府(n=247)
- 兵庫県(n=366)
- 奈良県(n=31)
- 和歌山県(n=54)

中国・四国

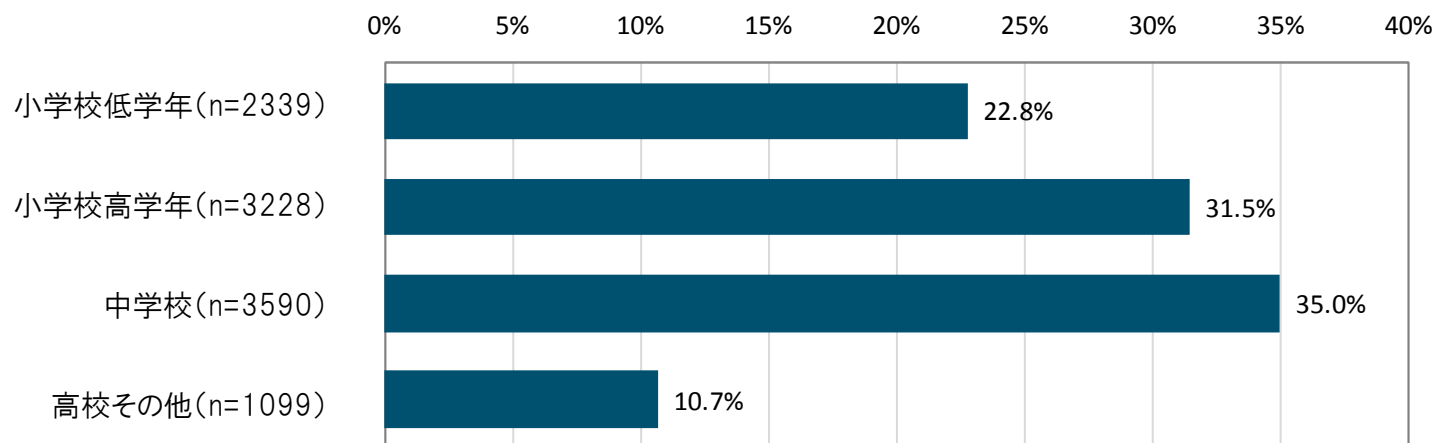
- 鳥取県(n=47)
- 島根県(n=21)
- 岡山県(n=114)
- 広島県(n=1022)
- 山口県(n=340)
- 徳島県(n=35)
- 香川県(n=52)
- 愛媛県(n=63)
- 高知県(n=36)

九州

- 福岡県(n=202)
- 佐賀県(n=98)
- 長崎県(n=90)
- 熊本県(n=171)
- 大分県(n=58)
- 宮崎県(n=33)
- 鹿児島県(n=138)
- 沖縄県(n=64)

1. サンプルの属性

(2) 学年 n=10256 単一回答



小学校低学年

- 小学 1 年生(n=706)
- 小学 2 年生(n=750)
- 小学 3 年生(n=883)

小学校高学年

- 小学 4 年生(n=856)
- 小学 5 年生(n=1230)
- 小学 6 年生(n=1142)

中学生

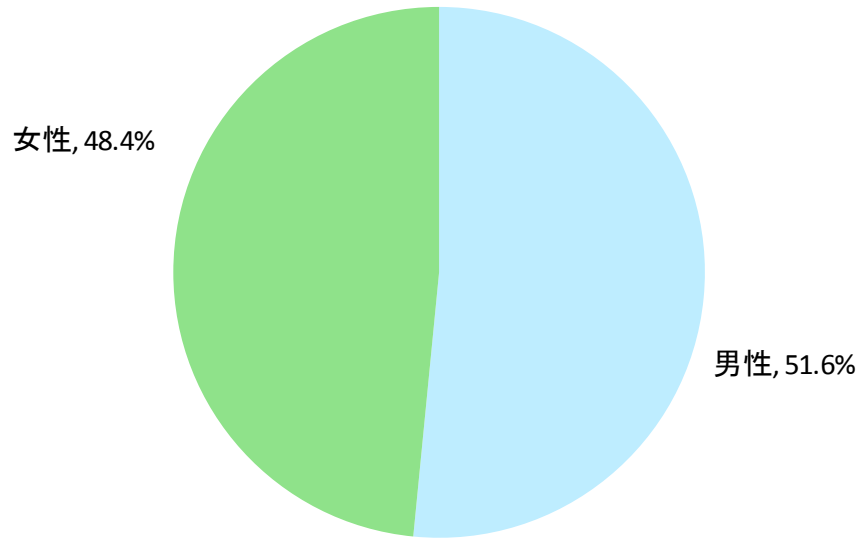
- 中学 1 年生(n=1315)
- 中学 2 年生(n=1217)
- 中学 3 年生(n=1058)

高校生その他

- 高校 1 年生(n=534)
- 高校 2 年生(n=313)
- 高校 3 年生(n=240)
- 専門学校 1 年生(n=6)
- 専門学校 2 年生(n=4)
- 専門学校 3 年生(n=1)
- 専門学校 4 年生(n=1)
- 専門学校 5 年生(n=0)

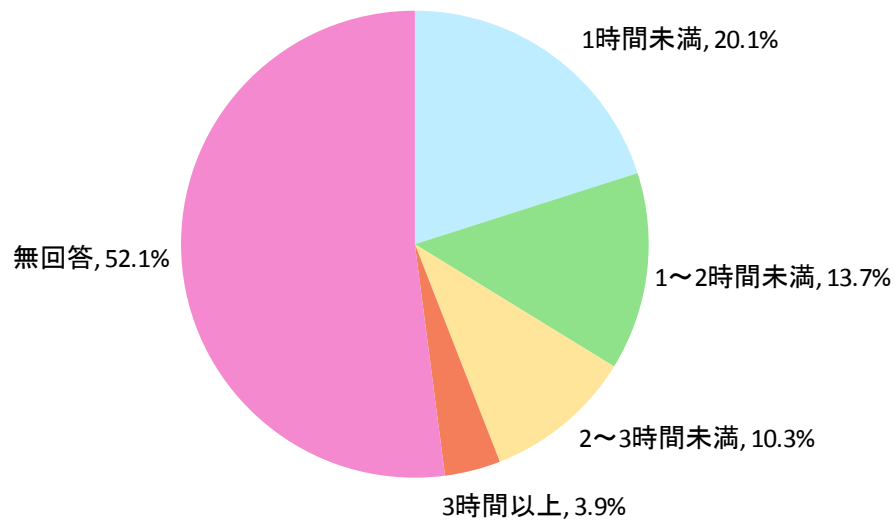
1. サンプルの属性

(3) 性別 n=10256 単一回答



男性(n=5287)
女性(n=4969)

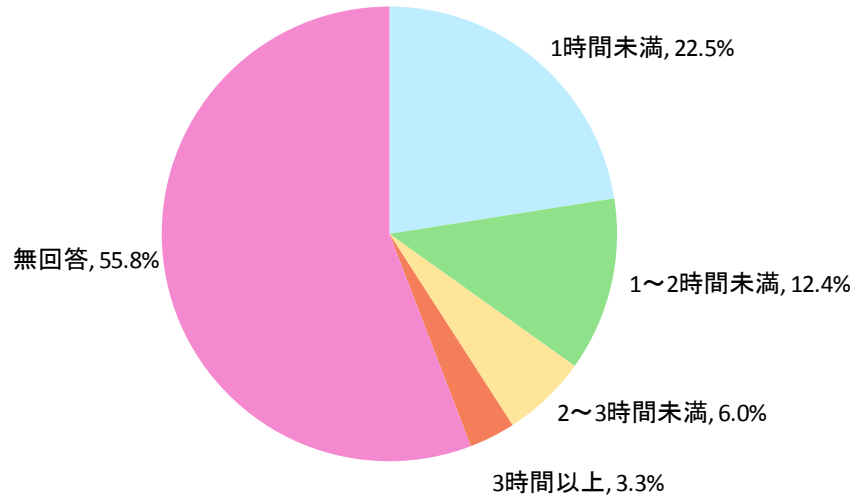
(4) 一日の運動時間 n=10256 単一回答



1 時間未満(n=2059)
1~2 時間未満(n=1405)
2~3 時間未満(n=1057)
3 時間以上(n=396)
無回答(n=5339)

1. サンプルの属性

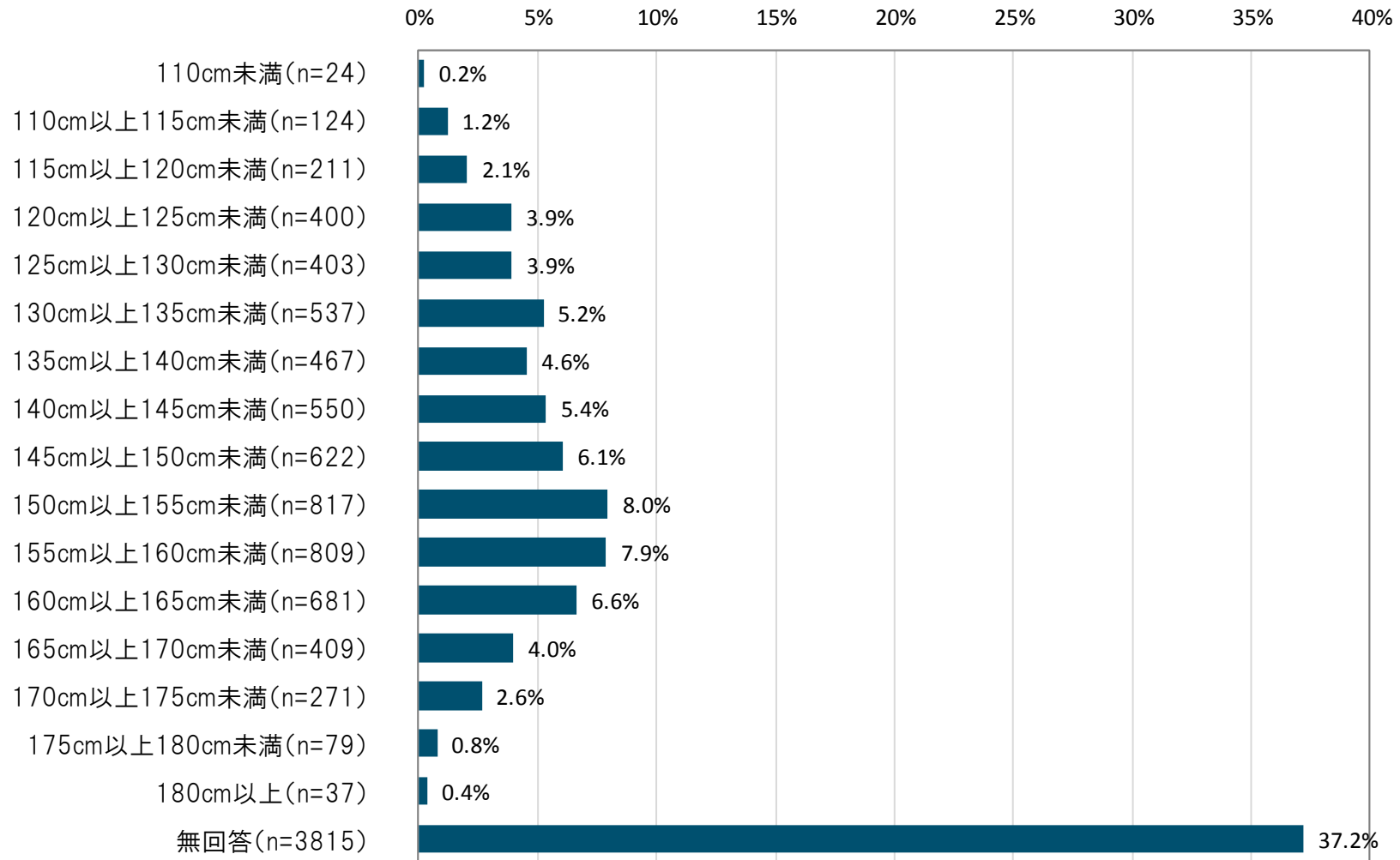
(5) 一日のPC/ゲーム時間 n=10256 単一回答



- 1 時間未満(n=2308)
- 1～2 時間未満(n=1268)
- 2～3 時間未満(n=619)
- 3 時間以上(n=336)
- 無回答(n=5725)

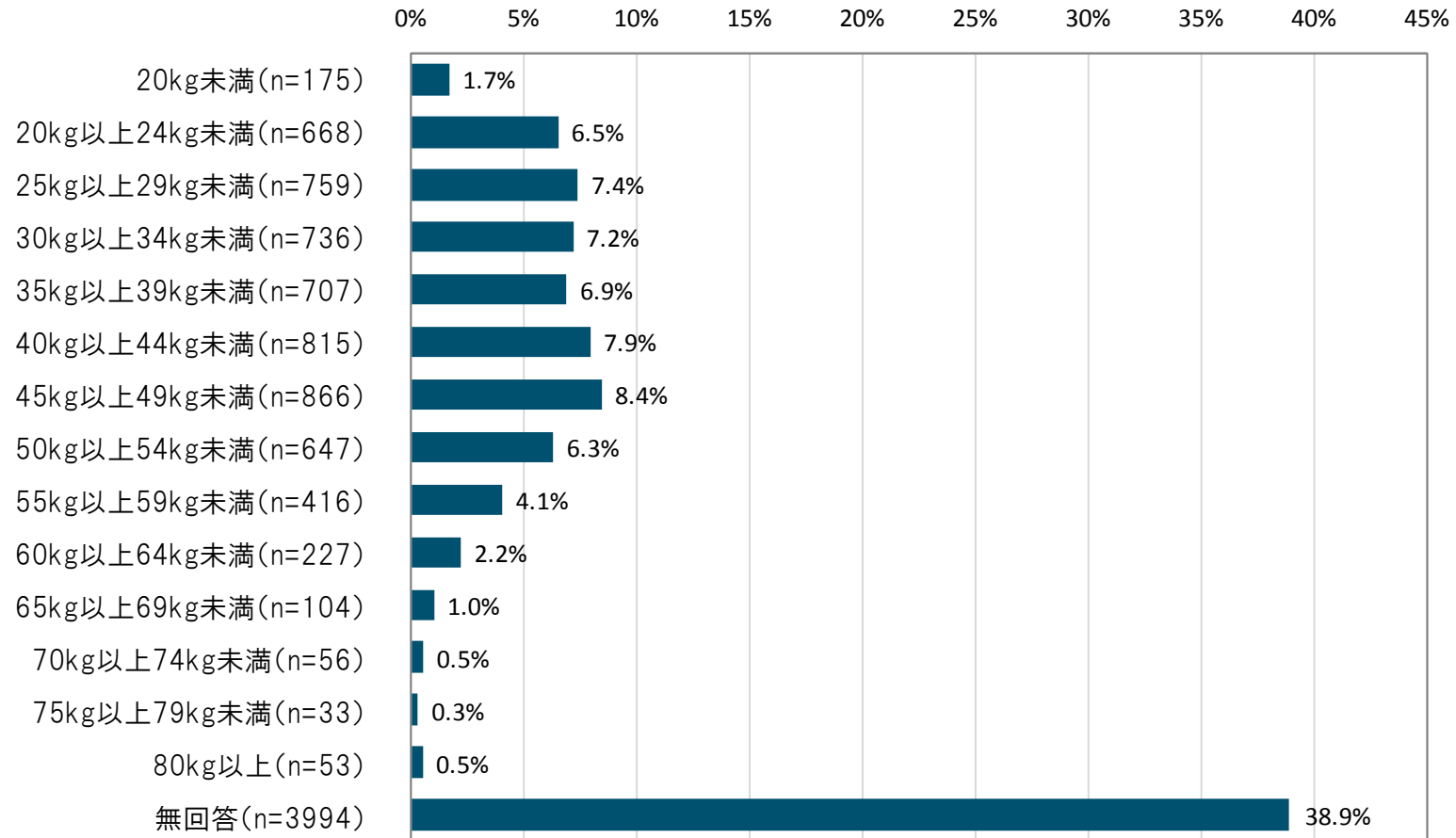
1. サンプルの属性

(6) 身長 n=10256 単一回答



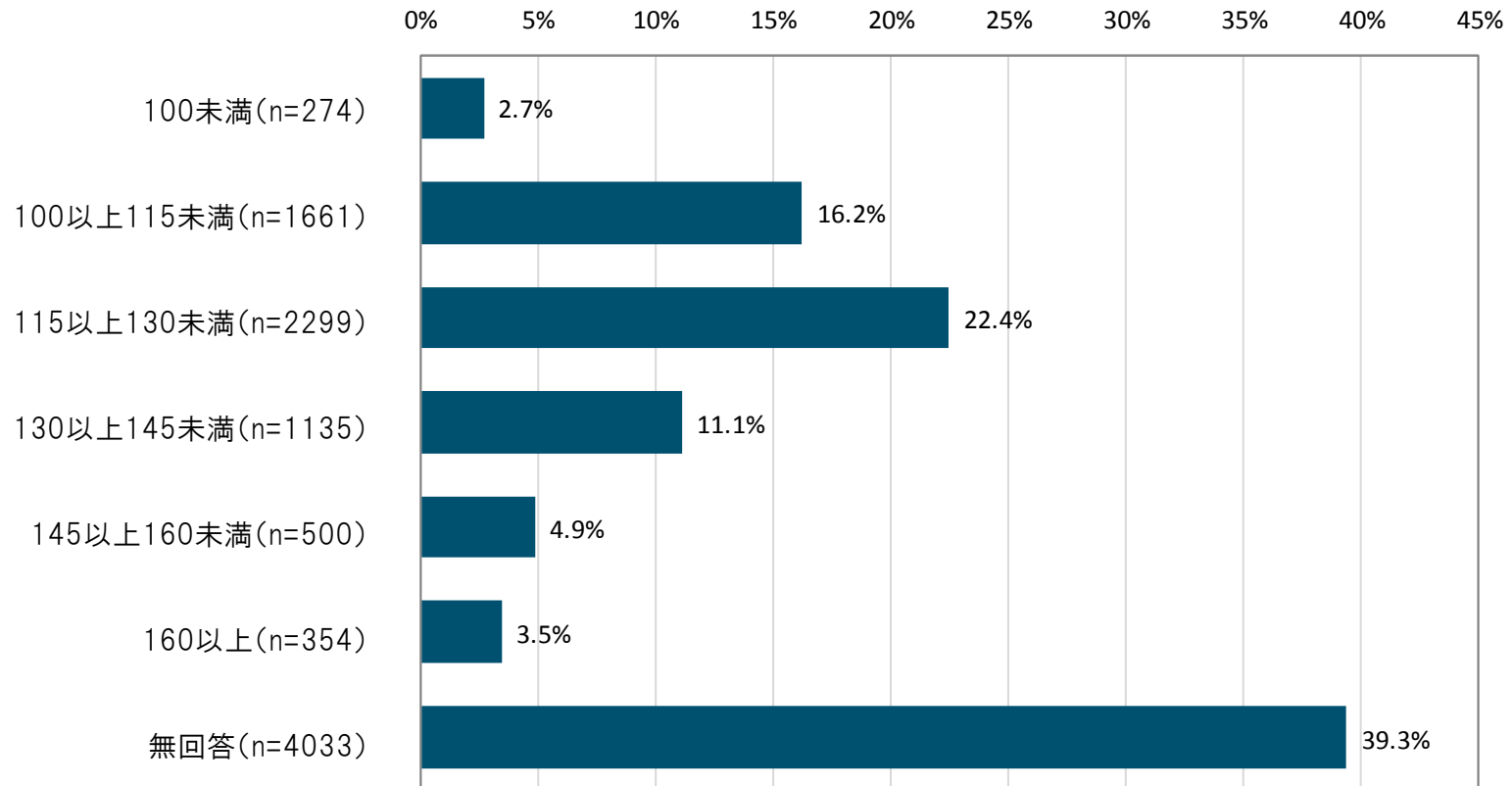
1. サンプルの属性

(7) 体重 n=10256 単一回答



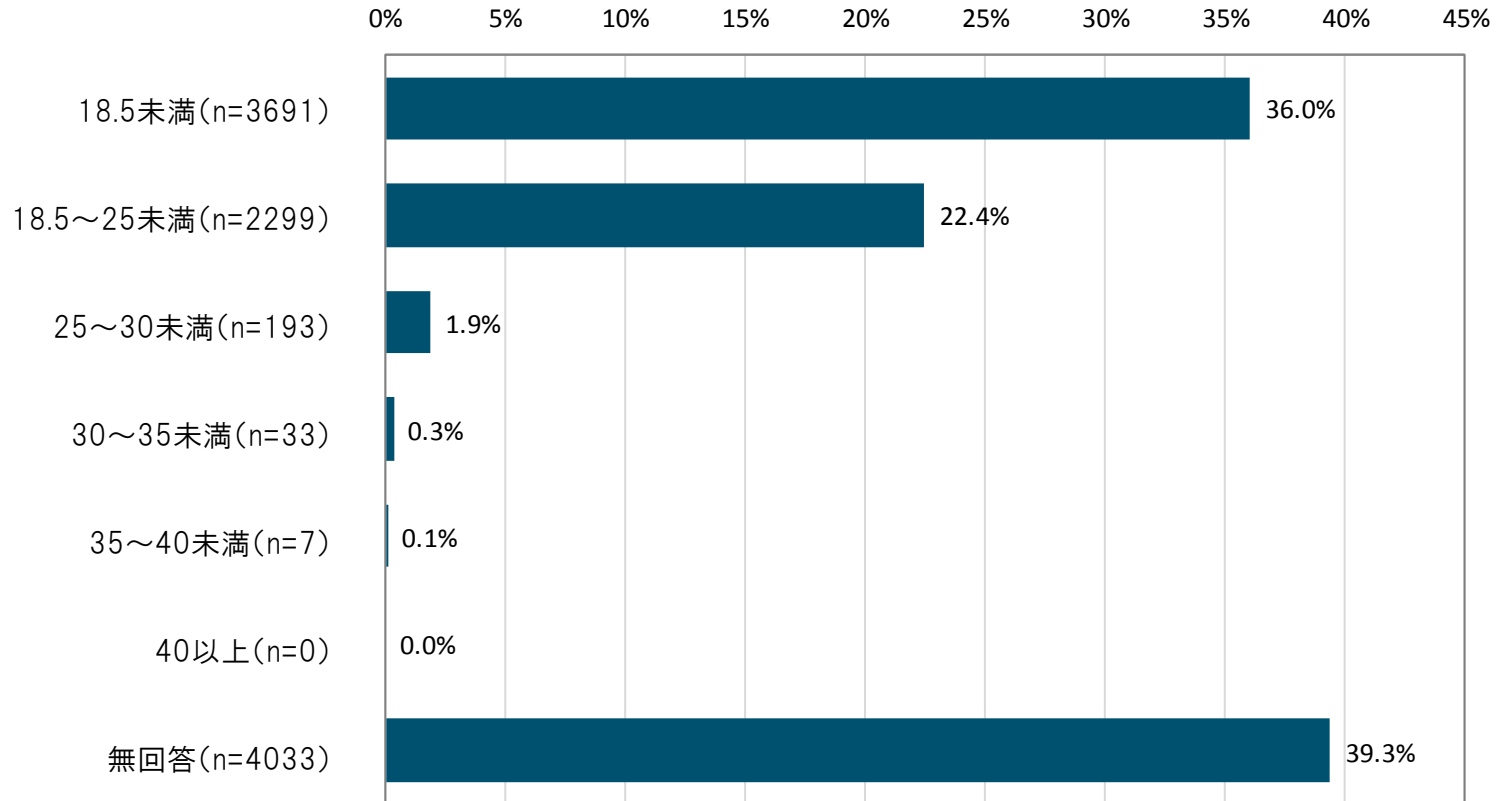
1. サンプルの属性

(8) ローレル指数 n=10256 単一回答



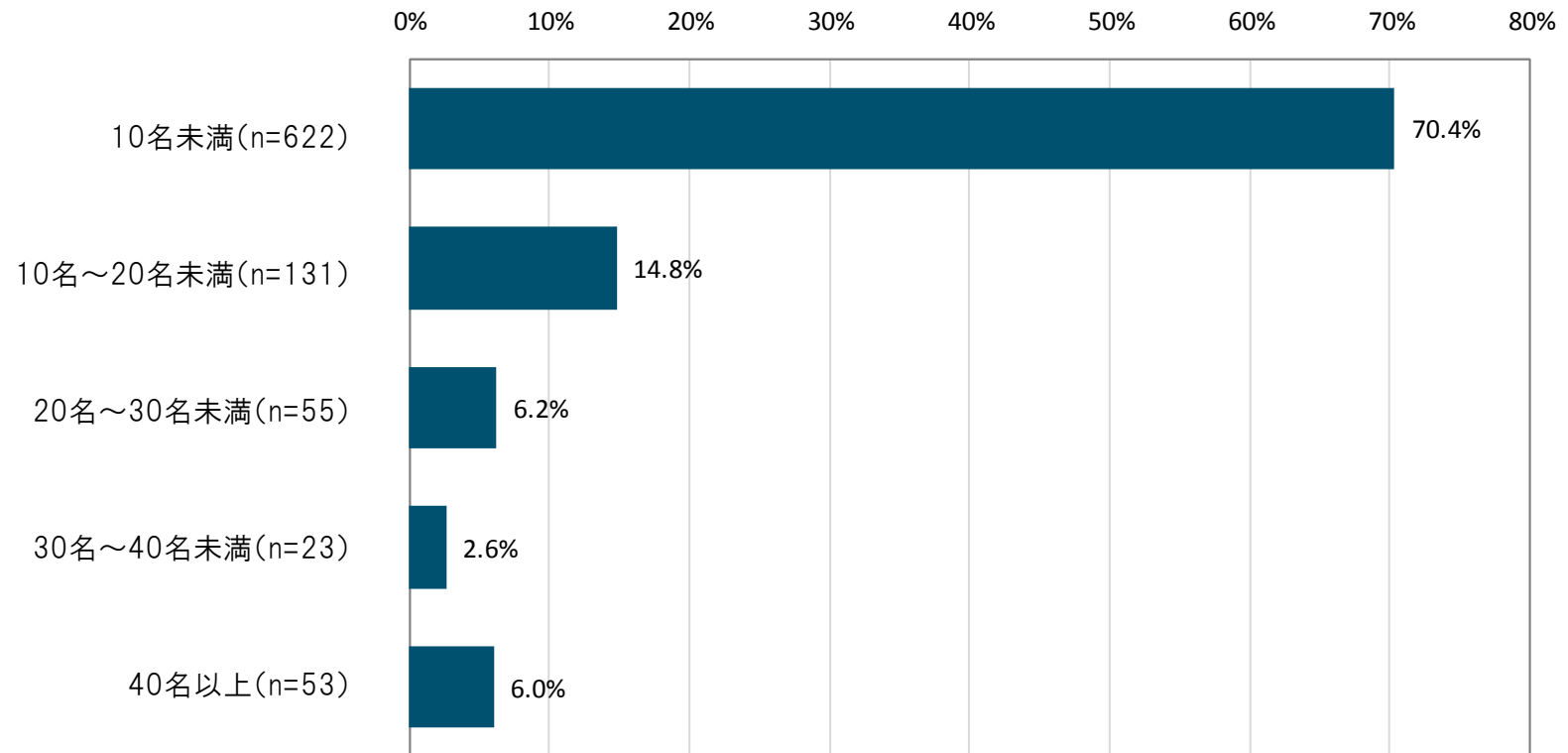
1. サンプルの属性

(9) BMI n=10256 単一回答



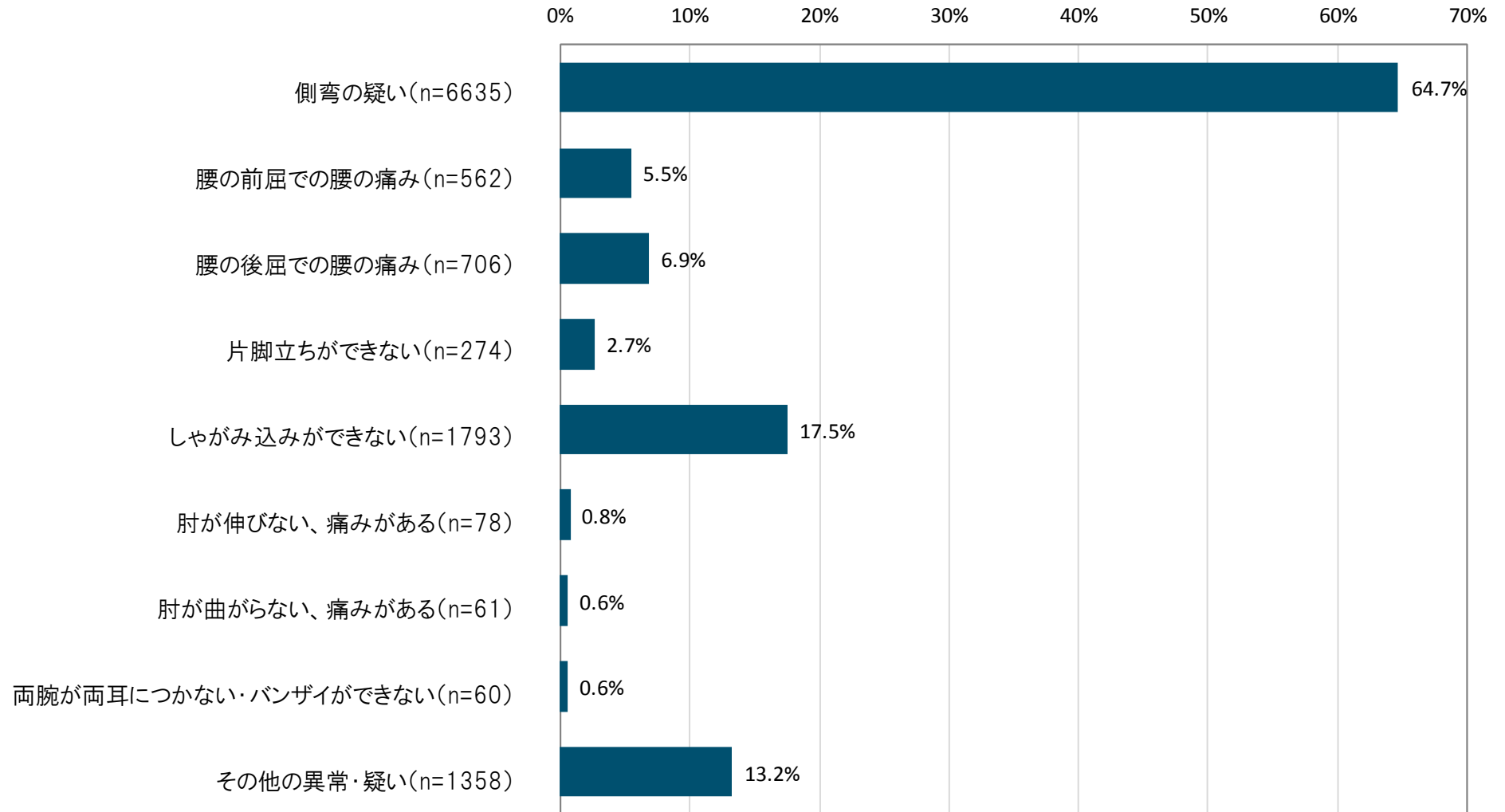
1. サンプルの属性

(10) 医療機関の検診後受診者数 n=884



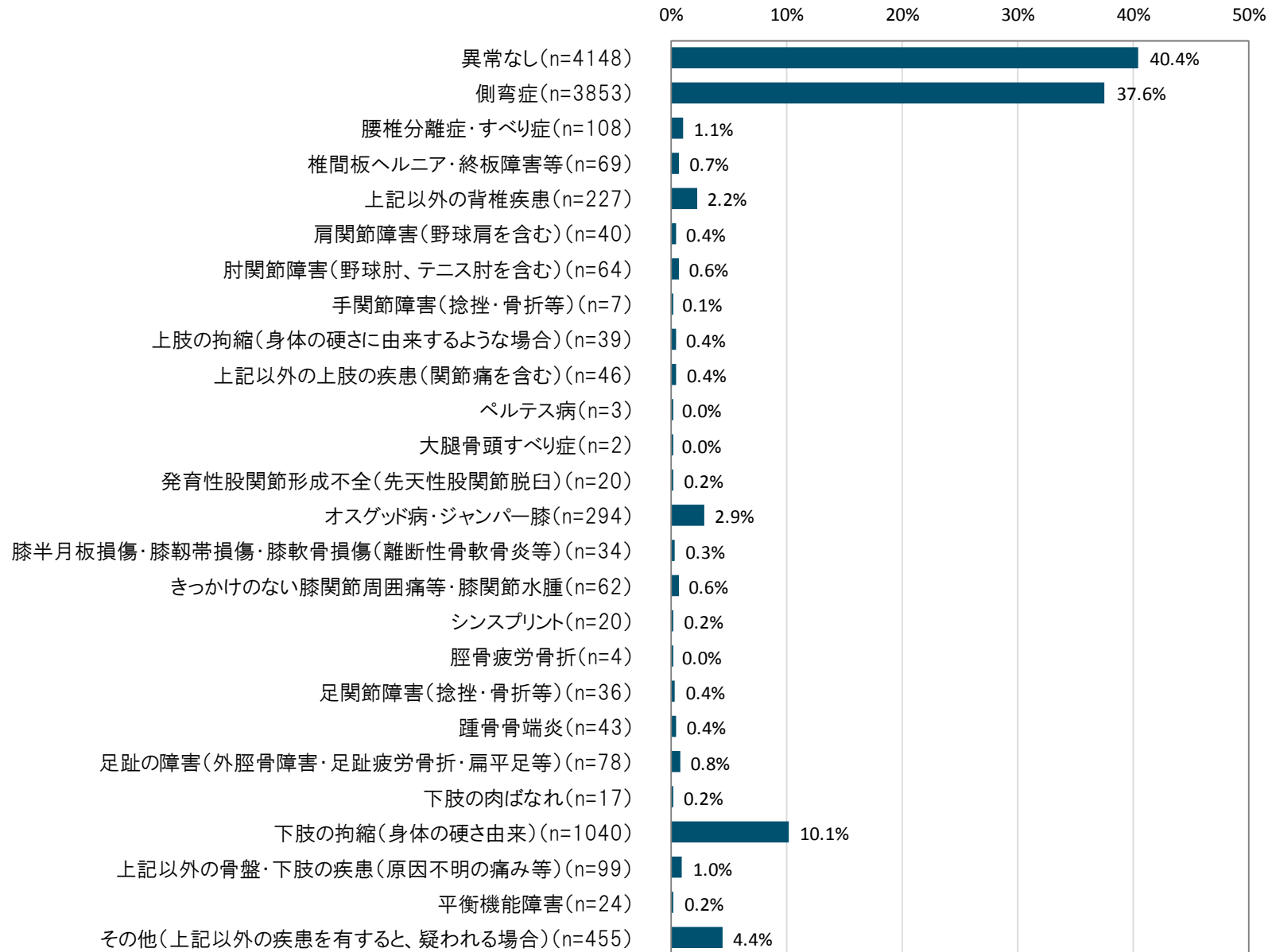
2. 調査結果 単純集計

(1) 受診勧告理由 n=10256 複数回答



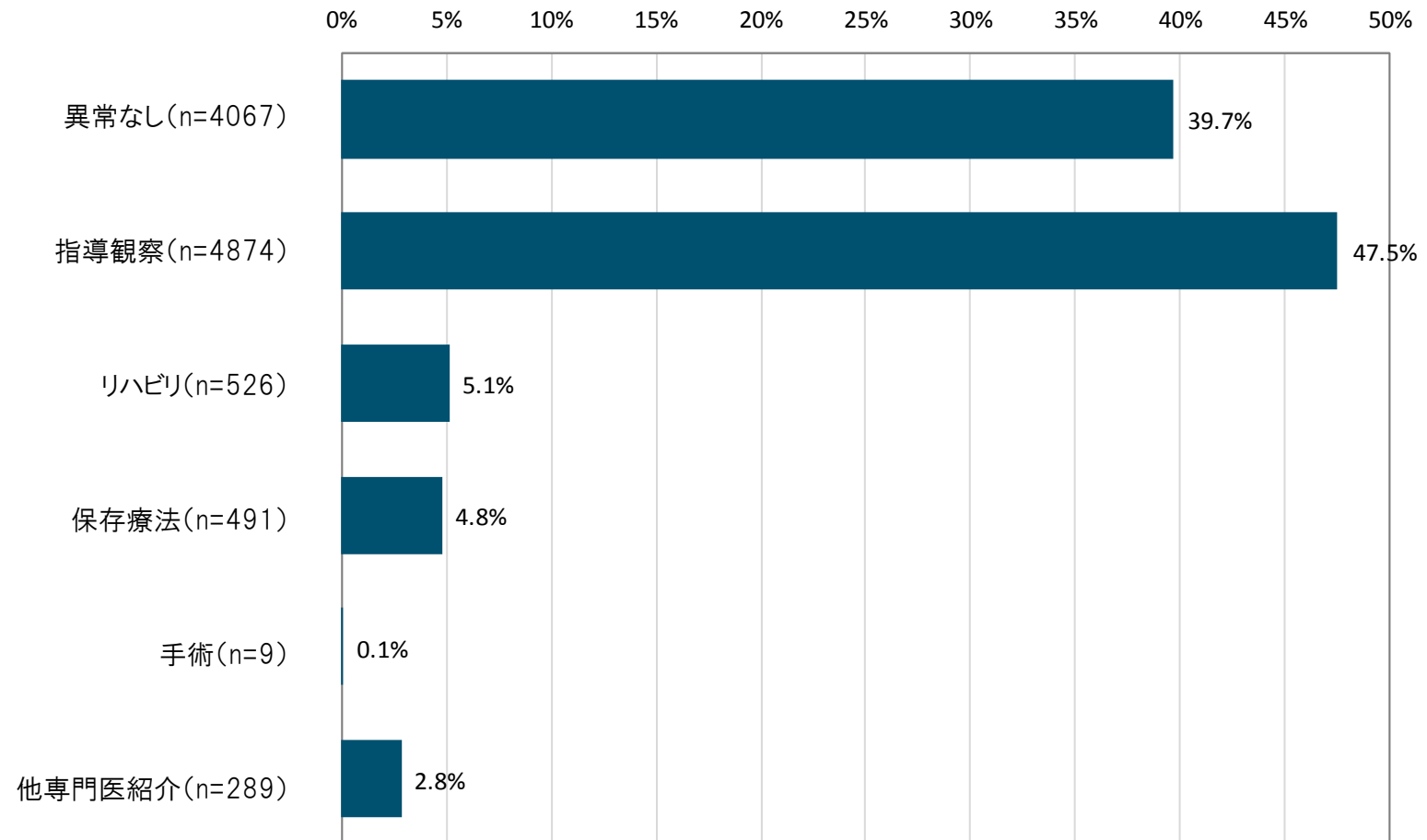
2. 調査結果 単純集計

(2) 診断結果 n=10256 複数回答



2. 調査結果 単純集計

(3) 診断後の事後措置 n=10256 単一回答※



※「診断後の事後措置」について、複数回答に優先順位を付け、単一回答に変換して集計を行った。

優先順位：経過観察<リハビリ<保存療法<手術<他専門医紹介

3. 調査結果 クロス集計

(1) 受診勧告理由×性_学年別

- ・男女別に見ると、「側弯の疑い」は女性(70.2%)の方が約 10%高く、「しゃがみ込みができない」は男性(21.2%)の方が約 8%高い。
- ・学年別では「側弯の疑い」は小学校低学年(70.0%)が一番高く、「しゃがみ込みができない」は中学生(20.8%)が一番高い結果となった。

		n=	受診勧告理由								
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%
性別	男性	5287	59.6%	6.2%	7.1%	3.2%	21.2%	1.1%	0.8%	0.7%	14.2%
	女性	4969	70.2%	4.7%	6.7%	2.1%	13.5%	0.4%	0.4%	0.4%	12.2%
学年	小学校低学年	2339	70.0%	4.9%	6.1%	5.9%	12.0%	0.5%	0.4%	0.7%	11.1%
	小学校高学年	3228	65.6%	4.0%	4.5%	2.1%	18.3%	0.8%	0.8%	0.4%	13.3%
	中学校	3590	59.8%	6.6%	8.6%	1.6%	20.8%	0.9%	0.6%	0.7%	14.9%
	高校その他	1099	66.8%	7.5%	10.1%	1.1%	15.7%	0.8%	0.5%	0.5%	12.4%
性_学年別	男性_小学校低学年	1253	66.2%	5.7%	7.4%	7.8%	14.4%	0.5%	0.4%	1.1%	11.2%
	男性_小学校高学年	1729	60.4%	4.7%	4.6%	2.2%	23.8%	1.1%	0.9%	0.6%	13.1%
	男性_中学校	1810	53.9%	7.6%	8.6%	1.5%	23.9%	1.4%	0.9%	0.7%	16.9%
	男性_高校その他	495	60.2%	7.5%	9.5%	0.8%	19.6%	1.8%	0.8%	0.6%	16.2%
	女性_小学校低学年	1086	74.3%	4.0%	4.5%	3.7%	9.3%	0.5%	0.5%	0.2%	11.0%
	女性_小学校高学年	1499	71.5%	3.2%	4.4%	1.9%	12.1%	0.5%	0.7%	0.3%	13.5%
	女性_中学校	1780	65.8%	5.6%	8.5%	1.6%	17.7%	0.4%	0.2%	0.7%	12.8%
	女性_高校その他	604	72.2%	7.5%	10.6%	1.3%	12.6%	0.0%	0.2%	0.5%	9.3%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×性_学年別（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
性別	男性	5287	3149	327	375	168	1120	59	40	39	752
	女性	4969	3486	235	331	106	673	19	21	21	606
学年	小学校低学年	2339	1637	114	142	138	281	11	10	16	259
	小学校高学年	3228	2117	129	145	67	592	26	26	14	429
	中学校	3590	2147	237	308	57	747	32	20	24	534
	高校その他	1099	734	82	111	12	173	9	5	6	136
性_学年別	男性_小学校低学年	1253	830	71	93	98	180	6	5	14	140
	男性_小学校高学年	1729	1045	81	79	38	411	19	15	10	226
	男性_中学校	1810	976	138	156	28	432	25	16	12	306
	男性_高校その他	495	298	37	47	4	97	9	4	3	80
	女性_小学校低学年	1086	807	43	49	40	101	5	5	2	119
	女性_小学校高学年	1499	1072	48	66	29	181	7	11	4	203
	女性_中学校	1780	1171	99	152	29	315	7	4	12	228
	女性_高校その他	604	436	45	64	8	76	0	1	3	56

3. 調査結果 クロス集計

(2) 受診勧告理由×運動時間

- ・運動時間が長いほど、「腰の前屈での腰の痛み」、「腰の後屈での腰の痛み」、「しゃがみ込みができない」、「肘が伸びない、痛みがある」、「その他」の割合が高い傾向。
- ・運動時間が短いほど、「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由								
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%
運動時間	1時間未満	2059	68.0%	4.5%	5.4%	4.1%	19.6%	0.6%	0.6%	0.7%	7.7%
	1～2時間未満	1405	61.9%	5.8%	6.1%	2.8%	22.6%	0.7%	0.5%	0.7%	11.2%
	2～3時間未満	1057	52.9%	7.2%	9.6%	2.4%	27.3%	1.4%	0.9%	0.6%	15.4%
	3時間以上	396	44.7%	10.9%	16.7%	3.0%	30.1%	3.3%	1.0%	0.5%	17.7%
	無回答	5339	68.0%	5.0%	6.4%	2.1%	12.4%	0.5%	0.5%	0.5%	15.1%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×運動時間（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
運動時間	1時間未満	2059	1401	93	112	85	403	12	12	15	159
	1～2時間未満	1405	869	82	86	40	318	10	7	10	158
	2～3時間未満	1057	559	76	101	25	289	15	10	6	163
	3時間以上	396	177	43	66	12	119	13	4	2	70
	無回答	5339	3629	268	341	112	664	28	28	27	808

3. 調査結果 クロス集計

(3) 受診勧告理由×PC/ゲーム時間

・「側弯の疑い」は1時間未満(63.1%)が一番高く、「しゃがみ込みができない」は2～3時間未満(26.3%)が一番高い。

		n=	受診勧告理由								
			側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%
PC/ゲーム 時間	1時間未満	2308	63.1%	5.5%	6.5%	3.7%	21.2%	0.9%	0.5%	0.8%	10.1%
	1～2時間未満	1268	58.8%	5.7%	7.5%	2.8%	25.7%	0.7%	0.6%	0.6%	12.6%
	2～3時間未満	619	59.8%	5.5%	6.0%	4.7%	26.3%	1.0%	0.8%	0.5%	12.6%
	3時間以上	336	58.9%	7.1%	12.8%	1.5%	25.3%	1.2%	0.6%	0.6%	9.2%
	無回答	5725	67.5%	5.3%	6.6%	2.1%	12.8%	0.7%	0.6%	0.5%	15.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×PC/ゲーム時間（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
PC/ゲーム 時間	1時間未満	2308	1457	126	151	86	489	21	12	19	233
	1～2時間未満	1268	746	72	95	36	326	9	7	8	160
	2～3時間未満	619	370	34	37	29	163	6	5	3	78
	3時間以上	336	198	24	43	5	85	4	2	2	31
	無回答	5725	3864	306	380	118	730	38	35	28	856

3. 調査結果 クロス集計

(4) 受診勧告理由×ローレル指数

- ・ローレル指数が高いほど、「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・ローレル指数が低いほど、「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由								
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%
ローレル指数	100未満(やせすぎ)	274	78.8%	4.4%	4.7%	1.5%	8.8%	0.0%	0.4%	1.5%	8.0%
	100以上115未満(やせぎみ)	1661	72.2%	5.5%	7.0%	1.8%	13.6%	0.8%	1.0%	0.5%	11.0%
	115以上130未満(普通)	2299	67.8%	6.0%	7.2%	2.7%	17.2%	0.9%	0.5%	0.3%	11.4%
	130以上145未満(普通)	1135	57.3%	7.2%	9.6%	4.2%	26.3%	0.5%	0.8%	0.9%	11.6%
	145以上160未満(太りぎみ)	500	49.8%	7.8%	7.8%	3.8%	36.6%	0.6%	0.2%	1.4%	9.2%
	160以上(太りすぎ)	354	35.3%	4.0%	6.8%	4.5%	52.5%	0.6%	0.6%	1.1%	10.5%
	無回答	4033	65.4%	4.6%	5.9%	2.4%	11.9%	0.8%	0.5%	0.5%	16.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×ローレル指数（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
ローレル 指数	100未満(やせすぎ)	274	216	12	13	4	24	0	1	4	22
	100以上115未満(やせぎみ)	1661	1199	92	116	30	226	13	17	9	183
	115以上130未満(普通)	2299	1558	138	166	62	396	21	12	7	263
	130以上145未満(普通)	1135	650	82	109	48	299	6	9	10	132
	145以上160未満(太りぎみ)	500	249	39	39	19	183	3	1	7	46
	160以上(太りすぎ)	354	125	14	24	16	186	2	2	4	37
	無回答	4033	2638	185	239	95	479	33	19	19	675

3. 調査結果 クロス集計

(5) 受診勧告理由×BMI

- ・BMIが高いほど、「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・BMIが低いほど、「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由							その他の異常・疑い	
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある		両腕が両耳につかない、バンザイができない
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%
BMI	18.5未満(低体重)	3691	72.3%	5.4%	6.1%	3.2%	13.2%	0.6%	0.8%	0.6%	9.8%
	18.5～25未満(普通体重)	2299	54.8%	7.0%	9.5%	2.3%	30.2%	0.9%	0.5%	0.7%	13.0%
	25～30未満(肥満1度)	193	30.6%	7.8%	9.8%	3.1%	56.5%	1.0%	0.0%	1.6%	9.8%
	30～35未満(肥満2度)	33	30.3%	3.0%	9.1%	3.0%	60.6%	3.0%	3.0%	0.0%	9.1%
	35～40未満(肥満3度)	7	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%
	40以上(肥満4度)	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無回答	4033	65.4%	4.6%	5.9%	2.4%	11.9%	0.8%	0.5%	0.5%	16.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×BMI（実数表）

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
BMI	18.5未満(低体重)	3691	2668	198	224	118	486	22	30	22	361
	18.5～25未満(普通体重)	2299	1259	162	219	53	695	20	11	15	299
	25～30未満(肥満1度)	193	59	15	19	6	109	2	0	3	19
	30～35未満(肥満2度)	33	10	1	3	1	20	1	1	0	3
	35～40未満(肥満3度)	7	1	1	2	1	4	0	0	1	1
	40以上(肥満4度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	4033	2638	185	239	95	479	33	19	19	675

3. 調査結果 クロス集計

(6) 受診勧告理由×学年×運動時間

- ・小学校低学年においては、運動時間が長いほど「側弯の疑い」、「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・小学校高学年においては、運動時間が長いほど「腰の前屈での腰の痛み」、「肘が伸びない、痛みがある」、「肘が曲がらない、痛みがある」の割合が高い傾向。
- ・中学生においては、運動時間が長いほど「腰の後屈での痛み」、「しゃがみ込みができない」、「肘が伸びない、痛みがある」の割合が高い傾向。
- ・高校生その他においては、運動時間が長いほど「腰の後屈での腰の痛み」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由									
			側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い	
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%	
学年	小学校低学年	2339	70.0%	4.9%	6.1%	5.9%	12.0%	0.5%	0.4%	0.7%	11.1%	
	小学校高学年	3228	65.6%	4.0%	4.5%	2.1%	18.3%	0.8%	0.8%	0.4%	13.3%	
	中学校	3590	59.8%	6.6%	8.6%	1.6%	20.8%	0.9%	0.6%	0.7%	14.9%	
	高校生その他	1099	66.8%	7.5%	10.1%	1.1%	15.7%	0.8%	0.5%	0.5%	12.4%	
学年_運動時間	小学校低学年	1時間未満	643	69.1%	4.0%	5.8%	7.3%	14.8%	0.9%	1.1%	0.9%	7.0%
		1～2時間未満	336	68.8%	5.7%	4.2%	8.0%	18.8%	0.3%	0.0%	1.2%	8.0%
		2～3時間未満	66	71.2%	7.6%	6.1%	7.6%	25.8%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%
		3時間以上	13	92.3%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	1281	70.5%	5.0%	6.8%	4.5%	8.3%	0.3%	0.2%	0.4%	14.5%
	小学校高学年	1時間未満	702	67.5%	3.7%	3.8%	3.6%	21.9%	0.4%	0.6%	0.1%	6.8%
		1～2時間未満	539	62.2%	3.7%	4.8%	1.3%	23.9%	0.7%	0.7%	0.6%	11.3%
		2～3時間未満	214	53.3%	4.7%	2.8%	2.3%	29.4%	3.3%	1.4%	0.9%	17.8%
		3時間以上	53	50.9%	15.1%	18.9%	5.7%	18.9%	3.8%	0.0%	0.0%	18.9%
		無回答	1720	67.8%	3.8%	4.4%	1.6%	13.7%	0.6%	0.9%	0.5%	15.8%
	中学校	1時間未満	413	66.8%	6.1%	5.6%	2.7%	23.5%	0.0%	0.0%	1.7%	10.7%
		1～2時間未満	448	56.0%	7.6%	8.3%	1.3%	23.7%	1.1%	0.7%	0.4%	14.3%
		2～3時間未満	651	50.2%	7.4%	11.7%	2.2%	28.0%	1.2%	0.9%	0.5%	16.1%
		3時間以上	233	40.8%	9.9%	15.5%	1.7%	32.6%	2.6%	0.9%	0.9%	18.9%
		無回答	1845	64.9%	5.8%	7.4%	1.2%	15.5%	0.7%	0.5%	0.5%	15.0%
	高校その他	1時間未満	301	68.8%	5.3%	8.3%	0.7%	18.9%	1.0%	0.3%	0.3%	7.3%
		1～2時間未満	82	63.4%	11.0%	11.0%	0.0%	24.4%	0.0%	0.0%	1.2%	7.3%
		2～3時間未満	126	56.3%	10.3%	11.9%	0.8%	21.4%	0.0%	0.8%	0.0%	15.1%
		3時間以上	97	44.3%	12.4%	20.6%	4.1%	34.0%	5.2%	2.1%	0.0%	16.5%
		無回答	493	73.2%	6.5%	8.5%	1.0%	7.3%	0.2%	0.2%	0.8%	14.8%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×運動時間（実数表）

		n=	受診勧告理由(実数表)									
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い	
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358	
学年	小学校低学年	2339	1637	114	142	138	281	11	10	16	259	
	小学校高学年	3228	2117	129	145	67	592	26	26	14	429	
	中学校	3590	2147	237	308	57	747	32	20	24	534	
	高校生その他	1099	734	82	111	12	173	9	5	6	136	
学年_運動時間	小学校低学年	1時間未満	643	444	26	37	47	95	6	7	6	45
		1～2時間未満	336	231	19	14	27	63	1	0	4	27
		2～3時間未満	66	47	5	4	5	17	0	0	1	1
		3時間以上	13	12	0	0	1	0	0	0	0	0
		無回答	1281	903	64	87	58	106	4	3	5	186
	小学校高学年	1時間未満	702	474	26	27	25	154	3	4	1	48
		1～2時間未満	539	335	20	26	7	129	4	4	3	61
		2～3時間未満	214	114	10	6	5	63	7	3	2	38
		3時間以上	53	27	8	10	3	10	2	0	0	10
		無回答	1720	1167	65	76	27	236	10	15	8	272
	中学校	1時間未満	413	276	25	23	11	97	0	0	7	44
		1～2時間未満	448	251	34	37	6	106	5	3	2	64
		2～3時間未満	651	327	48	76	14	182	8	6	3	105
		3時間以上	233	95	23	36	4	76	6	2	2	44
		無回答	1845	1198	107	136	22	286	13	9	10	277
	高校その他	1時間未満	301	207	16	25	2	57	3	1	1	22
		1～2時間未満	82	52	9	9	0	20	0	0	1	6
		2～3時間未満	126	71	13	15	1	27	0	1	0	19
		3時間以上	97	43	12	20	4	33	5	2	0	16
		無回答	493	361	32	42	5	36	1	1	4	73

3. 調査結果 クロス集計

(7) 受診勧告理由×学年×PC/ゲーム時間

・小学校低学年においては、PC/ゲーム時間が長いほど「腰の前屈での腰の痛み」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由									
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い	
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%	
学年	小学校低学年	2339	70.0%	4.9%	6.1%	5.9%	12.0%	0.5%	0.4%	0.7%	11.1%	
	小学校高学年	3228	65.6%	4.0%	4.5%	2.1%	18.3%	0.8%	0.8%	0.4%	13.3%	
	中学校	3590	59.8%	6.6%	8.6%	1.6%	20.8%	0.9%	0.6%	0.7%	14.9%	
	高校その他	1099	66.8%	7.5%	10.1%	1.1%	15.7%	0.8%	0.5%	0.5%	12.4%	
学年_PCゲーム時間	小学校低学年	1時間未満	704	72.0%	4.3%	5.7%	7.4%	14.8%	0.4%	0.4%	1.1%	6.1%
		1～2時間未満	209	64.1%	4.3%	4.8%	7.2%	23.4%	0.5%	0.5%	1.0%	7.7%
		2～3時間未満	54	53.7%	7.4%	1.9%	13.0%	25.9%	1.9%	1.9%	1.9%	11.1%
		3時間以上	24	79.2%	12.5%	4.2%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%
		無回答	1348	70.3%	5.0%	6.7%	4.6%	8.4%	0.4%	0.4%	0.3%	14.4%
	小学校高学年	1時間未満	765	63.9%	4.8%	5.5%	2.6%	21.6%	0.8%	0.7%	0.4%	9.8%
		1～2時間未満	425	60.0%	4.2%	4.7%	2.4%	27.3%	0.9%	0.5%	0.5%	11.3%
		2～3時間未満	154	65.6%	1.3%	1.9%	4.5%	26.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%
		3時間以上	52	59.6%	3.8%	3.8%	1.9%	30.8%	1.9%	0.0%	0.0%	7.7%
		無回答	1832	67.7%	3.8%	4.3%	1.6%	13.9%	0.8%	1.0%	0.5%	15.3%
	中学校	1時間未満	686	53.4%	6.7%	8.3%	1.9%	27.8%	1.5%	0.4%	0.9%	14.0%
		1～2時間未満	477	54.3%	7.5%	9.9%	1.9%	26.0%	0.6%	0.6%	0.8%	16.8%
		2～3時間未満	280	57.1%	6.8%	7.5%	4.3%	25.7%	0.7%	1.1%	0.7%	13.9%
		3時間以上	147	51.0%	9.5%	19.0%	0.7%	27.2%	1.4%	0.7%	0.7%	12.9%
		無回答	2000	64.4%	6.1%	7.8%	1.1%	16.0%	0.8%	0.5%	0.6%	15.0%
	高校その他	1時間未満	153	62.1%	8.5%	7.8%	0.7%	19.0%	1.3%	0.7%	1.3%	12.4%
		1～2時間未満	157	62.4%	5.7%	11.5%	1.3%	23.6%	0.6%	0.6%	0.0%	10.2%
		2～3時間未満	131	61.1%	6.9%	9.2%	2.3%	28.2%	2.3%	0.8%	0.0%	9.2%
		3時間以上	113	64.6%	4.4%	10.6%	0.9%	24.8%	0.9%	0.9%	0.0%	7.1%
		無回答	545	71.2%	8.4%	10.5%	0.9%	7.7%	0.4%	0.2%	0.7%	14.9%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×PC／ゲーム時間（実数表）

		n=	受診勧告理由(実数表)									
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い	
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358	
学年	小学校低学年	2339	1637	114	142	138	281	11	10	16	259	
	小学校高学年	3228	2117	129	145	67	592	26	26	14	429	
	中学校	3590	2147	237	308	57	747	32	20	24	534	
	高校生その他	1099	734	82	111	12	173	9	5	6	136	
学年_PCゲーム時間	小学校低学年	1時間未満	704	507	30	40	52	104	3	3	8	43
		1～2時間未満	209	134	9	10	15	49	1	1	2	16
		2～3時間未満	54	29	4	1	7	14	1	1	1	6
		3時間以上	24	19	3	1	2	1	0	0	1	0
		無回答	1348	948	68	90	62	113	6	5	4	194
	小学校高学年	1時間未満	765	489	37	42	20	165	6	5	3	75
		1～2時間未満	425	255	18	20	10	116	4	2	2	48
		2～3時間未満	154	101	2	3	7	40	0	0	0	21
		3時間以上	52	31	2	2	1	16	1	0	0	4
		無回答	1832	1241	70	78	29	255	15	19	9	281
	中学校	1時間未満	686	366	46	57	13	191	10	3	6	96
		1～2時間未満	477	259	36	47	9	124	3	3	4	80
		2～3時間未満	280	160	19	21	12	72	2	3	2	39
		3時間以上	147	75	14	28	1	40	2	1	1	19
		無回答	2000	1287	122	155	22	320	15	10	11	300
	高校その他	1時間未満	153	95	13	12	1	29	2	1	2	19
		1～2時間未満	157	98	9	18	2	37	1	1	0	16
		2～3時間未満	131	80	9	12	3	37	3	1	0	12
		3時間以上	113	73	5	12	1	28	1	1	0	8
		無回答	545	388	46	57	5	42	2	1	4	81

3. 調査結果 クロス集計

(8) 受診勧告理由×学年×ローレル指数

- ・全学年において、ローレル指数が高いほど「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・全学年において、ローレル指数が低いほど「側弯の疑い」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由									
			側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い	
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%	
学年	小学校低学年	2339	70.0%	4.9%	6.1%	5.9%	12.0%	0.5%	0.4%	0.7%	11.1%	
	小学校高学年	3228	65.6%	4.0%	4.5%	2.1%	18.3%	0.8%	0.8%	0.4%	13.3%	
	中学校	3590	59.8%	6.6%	8.6%	1.6%	20.8%	0.9%	0.6%	0.7%	14.9%	
	高校その他	1099	66.8%	7.5%	10.1%	1.1%	15.7%	0.8%	0.5%	0.5%	12.4%	
学年ローレル指数	小学校低学年	100未満	29	82.8%	0.0%	0.0%	10.3%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%
		100以上115未満	229	79.9%	5.7%	6.6%	3.5%	6.1%	0.9%	1.3%	0.9%	7.0%
		115以上130未満	558	76.3%	6.1%	7.3%	4.7%	9.7%	0.7%	0.7%	0.5%	6.5%
		130以上145未満	323	66.9%	5.9%	5.6%	8.4%	18.3%	0.6%	0.3%	1.9%	8.0%
		145以上160未満	132	63.6%	4.5%	4.5%	6.1%	21.2%	0.0%	0.0%	1.5%	6.8%
		160以上	74	37.8%	1.4%	5.4%	10.8%	44.6%	0.0%	1.4%	1.4%	10.8%
		無回答	994	68.0%	4.1%	5.8%	5.8%	9.3%	0.3%	0.1%	0.2%	16.4%
	小学校高学年	100未満	83	81.9%	0.0%	6.0%	0.0%	8.4%	0.0%	0.0%	2.4%	6.0%
		100以上115未満	552	76.4%	3.6%	4.0%	1.8%	13.4%	0.9%	1.1%	0.4%	10.1%
		115以上130未満	660	71.1%	5.2%	4.2%	2.4%	16.4%	0.6%	0.6%	0.0%	9.7%
		130以上145未満	329	58.7%	6.4%	5.8%	2.4%	26.4%	0.0%	0.9%	0.3%	11.9%
		145以上160未満	159	44.0%	5.7%	7.5%	4.4%	43.4%	0.6%	0.0%	1.3%	6.3%
		160以上	146	34.2%	4.8%	4.1%	4.1%	54.8%	0.7%	0.7%	0.7%	12.3%
		無回答	1299	65.1%	2.9%	4.1%	1.5%	12.9%	1.2%	0.9%	0.5%	18.2%
	中学校	100未満	132	72.7%	8.3%	6.1%	0.8%	11.4%	0.0%	0.8%	1.5%	11.4%
		100以上115未満	712	65.2%	7.3%	10.0%	1.5%	16.3%	0.8%	1.1%	0.6%	13.9%
		115以上130未満	804	58.6%	6.6%	9.0%	2.1%	23.1%	1.0%	0.5%	0.2%	16.0%
		130以上145未満	341	47.5%	7.6%	13.5%	3.2%	33.4%	0.9%	0.6%	0.9%	14.4%
		145以上160未満	131	41.2%	9.2%	7.6%	0.8%	48.1%	1.5%	0.8%	2.3%	13.7%
		160以上	92	34.8%	5.4%	12.0%	1.1%	53.3%	1.1%	0.0%	2.2%	10.9%
		無回答	1378	63.0%	5.7%	6.5%	1.1%	14.8%	0.9%	0.3%	0.6%	15.5%
	高校その他	100未満	30	93.3%	3.3%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%
		100以上115未満	168	77.4%	4.2%	4.8%	0.6%	13.1%	0.0%	0.0%	0.6%	7.1%
		115以上130未満	277	69.3%	6.1%	9.0%	1.1%	17.3%	1.8%	0.0%	0.7%	12.3%
130以上145未満		142	55.6%	11.3%	18.3%	1.4%	27.5%	0.7%	2.1%	0.0%	12.7%	
145以上160未満		78	52.6%	15.4%	14.1%	3.8%	29.5%	0.0%	0.0%	0.0%	11.5%	
160以上		42	35.7%	2.4%	7.1%	2.4%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	
無回答		362	68.8%	7.7%	10.5%	0.6%	4.4%	0.8%	0.6%	0.8%	16.9%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×ローレル指数（実数表）

		受診勧告理由(実数表)										
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い	
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358	
学年	小学校低学年	2339	1637	114	142	138	281	11	10	16	259	
	小学校高学年	3228	2117	129	145	67	592	26	26	14	429	
	中学校	3590	2147	237	308	57	747	32	20	24	534	
	高校その他	1099	734	82	111	12	173	9	5	6	136	
学年_ローレル指数	小学校低学年	100未満	29	24	0	0	3	1	0	0	0	1
		100以上115未満	229	183	13	15	8	14	2	3	2	16
		115以上130未満	558	426	34	41	26	54	4	4	3	36
		130以上145未満	323	216	19	18	27	59	2	1	6	26
		145以上160未満	132	84	6	6	8	28	0	0	2	9
		160以上	74	28	1	4	8	33	0	1	1	8
		無回答	994	676	41	58	58	92	3	1	2	163
	小学校高学年	100未満	83	68	0	5	0	7	0	0	2	5
		100以上115未満	552	422	20	22	10	74	5	6	2	56
		115以上130未満	660	469	34	28	16	108	4	4	0	64
		130以上145未満	329	193	21	19	8	87	0	3	1	39
		145以上160未満	159	70	9	12	7	69	1	0	2	10
		160以上	146	50	7	6	6	80	1	1	1	18
		無回答	1299	845	38	53	20	167	15	12	6	237
	中学校	100未満	132	96	11	8	1	15	0	1	2	15
		100以上115未満	712	464	52	71	11	116	6	8	4	99
		115以上130未満	804	471	53	72	17	186	8	4	2	129
		130以上145未満	341	162	26	46	11	114	3	2	3	49
		145以上160未満	131	54	12	10	1	63	2	1	3	18
		160以上	92	32	5	11	1	49	1	0	2	10
		無回答	1378	868	78	90	15	204	12	4	8	214
	高校その他	100未満	30	28	1	0	0	1	0	0	0	1
		100以上115未満	168	130	7	8	1	22	0	0	1	12
		115以上130未満	277	192	17	25	3	48	5	0	2	34
130以上145未満		142	79	16	26	2	39	1	3	0	18	
145以上160未満		78	41	12	11	3	23	0	0	0	9	
160以上		42	15	1	3	1	24	0	0	0	1	
無回答		362	249	28	38	2	16	3	2	3	61	

3. 調査結果 クロス集計

(9) 受診勧告理由×学年×BMI

- ・全学年において、BMIが高いほど「しゃがみ込みができない」の割合が高い傾向。
- ・全学年において、BMIが低いほど「側弯症の疑い」の割合が高い傾向。

		n=	受診勧告理由									
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い	
全体		10256	64.7%	5.5%	6.9%	2.7%	17.5%	0.8%	0.6%	0.6%	13.2%	
学年	小学校低学年	2339	70.0%	4.9%	6.1%	5.9%	12.0%	0.5%	0.4%	0.7%	11.1%	
	小学校高学年	3228	65.6%	4.0%	4.5%	2.1%	18.3%	0.8%	0.8%	0.4%	13.3%	
	中学校	3590	59.8%	6.6%	8.6%	1.6%	20.8%	0.9%	0.6%	0.7%	14.9%	
	高校その他	1099	66.8%	7.5%	10.1%	1.1%	15.7%	0.8%	0.5%	0.5%	12.4%	
学年_BMI	小学校低学年	18.5未満	1192	74.5%	5.7%	6.4%	5.9%	10.7%	0.7%	0.7%	0.9%	7.0%
		18.5～25未満	142	50.0%	3.5%	4.9%	4.9%	38.0%	0.0%	0.7%	2.1%	8.5%
		25～30未満	9	11.1%	0.0%	11.1%	33.3%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%
		30～35未満	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		35～40未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小学校高学年	無回答	994	68.0%	4.1%	5.8%	5.8%	9.3%	0.3%	0.1%	0.2%	16.4%
		18.5未満	1323	74.2%	4.1%	4.0%	2.1%	13.7%	0.7%	0.8%	0.3%	9.4%
		18.5～25未満	544	50.2%	6.3%	6.8%	2.8%	37.7%	0.2%	0.4%	0.6%	11.2%
		25～30未満	52	28.8%	5.8%	1.9%	3.8%	63.5%	0.0%	0.0%	1.9%	9.6%
		30～35未満	7	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
		35～40未満	3	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	中学校	40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	1299	65.1%	2.9%	4.1%	1.5%	12.9%	1.2%	0.9%	0.5%	18.2%
		18.5未満	1003	65.1%	6.9%	8.7%	1.9%	16.7%	0.5%	1.1%	0.6%	14.6%
		18.5～25未満	1111	53.6%	7.3%	10.6%	2.1%	28.7%	1.2%	0.5%	0.6%	14.8%
		25～30未満	78	30.8%	9.0%	11.5%	0.0%	57.7%	2.6%	0.0%	2.6%	10.3%
		30～35未満	16	31.3%	6.3%	12.5%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	高校その他	35～40未満	4	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
		40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		無回答	1378	63.0%	5.7%	6.5%	1.1%	14.8%	0.9%	0.3%	0.6%	15.5%
		18.5未満	173	83.8%	4.0%	4.6%	0.6%	6.4%	0.0%	0.0%	0.6%	4.0%
		18.5～25未満	502	63.5%	8.4%	11.4%	1.6%	23.3%	1.2%	0.6%	0.4%	12.4%
		25～30未満	54	35.2%	9.3%	14.8%	1.9%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%
高校その他	30～35未満	8	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	
	35～40未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	40以上	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	無回答	362	68.8%	7.7%	10.5%	0.6%	4.4%	0.8%	0.6%	0.8%	16.9%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×学年×BMI（実数表）

		受診勧告理由(実数表)										
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での 腰の痛み	腰の後屈での 腰の痛み	片脚立ちが できない	しゃがみ込みが できない	肘が伸びない、 痛みがある	肘が曲がらない、 痛みがある	両腕が両耳に つかない、 バンザイができない	その他の 異常・疑い	
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358	
学年	小学校低学年	2339	1637	114	142	138	281	11	10	16	259	
	小学校高学年	3228	2117	129	145	67	592	26	26	14	429	
	中学校	3590	2147	237	308	57	747	32	20	24	534	
	高校その他	1099	734	82	111	12	173	9	5	6	136	
学年_BMI	小学校低学年	18.5未満	1192	888	68	76	70	127	8	8	11	83
		18.5～25未満	142	71	5	7	7	54	0	1	3	12
		25～30未満	9	1	0	1	3	7	0	0	0	1
		30～35未満	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
		35～40未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		無回答	994	676	41	58	58	92	3	1	2	163
	小学校高学年	18.5未満	1323	982	54	53	28	181	9	11	4	125
		18.5～25未満	544	273	34	37	15	205	1	2	3	61
		25～30未満	52	15	3	1	2	33	0	0	1	5
		30～35未満	7	2	0	1	1	4	1	1	0	0
		35～40未満	3	0	0	0	1	2	0	0	0	1
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学校	18.5未満	1003	653	69	87	19	167	5	11	6	146
		18.5～25未満	1111	596	81	118	23	319	13	5	7	164
		25～30未満	78	24	7	9	0	45	2	0	2	8
		30～35未満	16	5	1	2	0	10	0	0	0	2
		35～40未満	4	1	1	2	0	2	0	0	1	0
		40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高校その他	18.5未満	1378	868	78	90	15	204	12	4	8	214
		18.5～25未満	173	145	7	8	1	11	0	0	1	7
		18.5～25未満	502	319	42	57	8	117	6	3	2	62
		25～30未満	54	19	5	8	1	24	0	0	0	5
		30～35未満	8	2	0	0	0	5	0	0	0	1
35～40未満		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高校その他	40以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無回答	362	249	28	38	2	16	3	2	3	61	

3. 調査結果 クロス集計

(10) 受診勧告理由×診断結果

・側弯の疑い(n=6635)のうち、55.3%が側弯症と診断され、しゃがみ込みができない(n=1793)のうち、47.4%が下肢の拘縮と診断された。

		n=	全体	受診勧告理由(n)									
				側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い	
		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358		
診断結果	異常なし	40.4%	42.2%	39.9%	44.9%	63.5%	36.4%	21.8%	24.6%	35.0%	30.9%		
	側弯症	37.6%	55.3%	10.3%	9.5%	6.9%	5.6%	5.1%	3.3%	15.0%	16.1%		
	腰椎分離症・すべり症	1.1%	0.2%	5.7%	12.3%	0.4%	0.7%	0.0%	1.6%	1.7%	0.8%		
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0.7%	0.2%	6.9%	7.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	3.3%	0.7%		
	上記以外の背椎疾患	2.2%	0.7%	16.2%	20.3%	2.2%	1.5%	3.8%	3.3%	1.7%	3.0%		
	肩関節障害(野球肩を含む)	0.4%	0.1%	0.5%	0.3%	0.0%	0.2%	2.6%	3.3%	16.7%	2.0%		
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0.6%	0.2%	0.4%	0.3%	0.0%	0.3%	52.6%	32.8%	1.7%	1.1%		
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%		
	上肢の拘縮(身体の硬さ由来する場合)	0.4%	0.1%	0.5%	0.4%	0.0%	0.6%	5.1%	13.1%	26.7%	0.4%		
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0.4%	0.2%	1.4%	1.3%	0.0%	0.2%	14.1%	9.8%	1.7%	1.8%		
	ペルテス病	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	大腿骨頭すべり症	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0.2%	0.1%	0.2%	0.6%	1.8%	0.3%	0.0%	0.0%	1.7%	0.5%		
	オスグッド病・ジャンパー膝	2.9%	0.6%	1.6%	1.7%	1.1%	3.8%	6.4%	1.6%	1.7%	16.6%		
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0.3%	0.1%	0.2%	0.4%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%		
	きっかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0.6%	0.1%	0.7%	0.8%	0.7%	0.9%	1.3%	1.6%	3.3%	3.3%		
	シンスプリント	0.2%	0.1%	0.4%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%		
	脛骨疲労骨折	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%		
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0.4%	0.1%	0.2%	0.3%	1.5%	1.2%	1.3%	1.6%	1.7%	0.7%		
	踵骨骨端炎	0.4%	0.1%	0.0%	0.3%	1.1%	0.9%	1.3%	1.6%	0.0%	1.9%		
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0.8%	0.4%	0.0%	0.4%	1.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%		
	下肢の肉ばなれ	0.2%	0.0%	0.2%	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%		
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	10.1%	2.5%	19.8%	8.6%	7.7%	47.4%	6.4%	6.6%	16.7%	5.2%		
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1.0%	0.1%	1.2%	1.1%	4.0%	2.5%	2.6%	3.3%	1.7%	2.9%		
	平衡機能障害	0.2%	0.1%	0.0%	0.1%	5.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%		
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	4.4%	2.5%	5.5%	2.3%	8.0%	2.6%	7.7%	6.6%	3.3%	18.9%			

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果（実数表）

		全体	受診勧告理由(実数表)								
			側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い
n=		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
診断結果	異常なし	4148	2803	224	317	174	653	17	15	21	419
	側弯症	3853	3667	58	67	19	101	4	2	9	218
	腰椎分離症・すべり症	108	15	32	87	1	12	0	1	1	11
	椎間板ヘルニア・終板障害等	69	11	39	52	0	8	0	0	2	9
	上記以外の背椎疾患	227	48	91	143	6	26	3	2	1	41
	肩関節障害(野球肩を含む)	40	4	3	2	0	4	2	2	10	27
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	64	11	2	2	0	6	41	20	1	15
	手関節障害(捻挫・骨折等)	7	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	上肢の拘縮(身体の硬さ由来する場合)	39	7	3	3	0	11	4	8	16	5
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	46	10	8	9	0	4	11	6	1	24
	ベルテス病	3	2	0	0	0	2	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	20	4	1	4	5	5	0	0	1	7
	オスグッド病・ジャンパー膝	294	40	9	12	3	68	5	1	1	226
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	34	4	1	3	1	11	0	0	0	20
	きっかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	62	6	4	6	2	16	1	1	2	45
	シンスプリント	20	4	2	2	0	6	0	0	0	13
	脛骨疲労骨折	4	2	0	0	0	1	0	0	0	3
	足関節障害(捻挫・骨折等)	36	5	1	2	4	22	1	1	1	10
	踵骨骨端炎	43	8	0	2	3	17	1	1	0	26
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	78	25	0	3	3	27	0	0	0	40
	下肢の肉ばなれ	17	3	1	1	0	11	0	0	0	3
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1040	163	111	61	21	850	5	4	10	71
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	99	7	7	8	11	44	2	2	1	39
	平衡機能障害	24	5	0	1	16	7	0	0	0	3
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	455	164	31	16	22	47	6	4	2	256	

3. 調査結果 クロス集計

(11) 診断結果×学年

・学年が上がるほど「側弯症」と診断された割合が高い傾向。

		n=	全体	学年(n)			
				小学校低学年	小学校高学年	中学校	高校生その他
診断結果	異常なし		40.4%	51.5%	41.4%	34.1%	35.0%
	側弯症		37.6%	33.6%	37.3%	38.4%	44.0%
	腰椎分離症・すべり症		1.1%	0.3%	0.7%	1.6%	1.9%
	椎間板ヘルニア・終板障害等		0.7%	0.2%	0.2%	0.8%	2.6%
	上記以外の背椎疾患		2.2%	1.2%	1.4%	3.2%	3.5%
	肩関節障害(野球肩を含む)		0.4%	0.1%	0.2%	0.5%	1.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)		0.6%	0.2%	0.6%	0.9%	0.7%
	手関節障害(捻挫・骨折等)		0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)		0.4%	0.3%	0.4%	0.4%	0.2%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)		0.4%	0.3%	0.4%	0.6%	0.5%
	ペルテス病		0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	大腿骨頭すべり症		0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)		0.2%	0.2%	0.3%	0.1%	0.3%
	オスグッド病・ジャンパー膝		2.9%	0.3%	2.4%	5.2%	2.0%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)		0.3%	0.0%	0.2%	0.5%	0.7%
	きっかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫		0.6%	0.4%	0.6%	0.9%	0.3%
	シンスプリント		0.2%	0.1%	0.1%	0.3%	0.3%
	脛骨疲労骨折		0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)		0.4%	0.1%	0.4%	0.4%	0.5%
	踵骨骨端炎		0.4%	0.3%	0.7%	0.3%	0.1%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)		0.8%	0.6%	0.7%	1.1%	0.3%
	下肢の肉ばなれ		0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.4%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)		10.1%	7.1%	11.4%	11.8%	7.8%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)		1.0%	0.9%	1.1%	1.1%	0.5%
	平衡機能障害		0.2%	0.4%	0.3%	0.1%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)		4.4%	5.0%	5.3%	3.6%	3.5%

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×学年（実数表）

		n=	学年(実数表)				
			全体	小学校低学年	小学校高学年	中学校	高校生その他
診断結果	異常なし	10256	4148	2339	3228	1224	1099
	側弯症	3853	786	1204	1335	1378	484
	腰椎分離症・すべり症	108	8	8	22	57	21
	椎間板ヘルニア・終板障害等	69	4	4	8	28	29
	上記以外の背椎疾患	227	27	27	46	116	38
	肩関節障害(野球肩を含む)	40	3	3	8	18	11
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	64	5	5	20	31	8
	手関節障害(捻挫・骨折等)	7	0	0	1	3	3
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	39	8	8	14	15	2
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	46	6	6	13	21	6
	ペルテス病	3	0	0	2	1	0
	大腿骨頭すべり症	2	0	0	2	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	20	4	4	9	4	3
	オスグッド病・ジャンパー膝	294	8	8	76	188	22
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	34	1	1	7	18	8
	きっかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	62	10	10	18	31	3
	シンスプリント	20	3	3	2	12	3
	脛骨疲労骨折	4	1	1	1	2	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	36	2	2	12	16	6
	踵骨骨端炎	43	8	8	23	11	1
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	78	13	13	23	39	3
	下肢の肉ばなれ	17	2	2	4	7	4
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1040	165	165	367	422	86
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	99	20	20	36	38	5
	平衡機能障害	24	10	10	9	5	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	455	116	116	170	130	39

3. 調査結果 クロス集計

(12) 診断結果×運動時間

- ・運動時間が長いほど、「肩関節障害」、「肘関節障害」、「オスグッド病・ジャンパー膝」と診断された割合が高い傾向。
- ・運動時間が短いほど、「側弯症」と診断された割合が高い傾向。

		全体	運動時間(n)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
	n=	10256	2059	1405	1057	396	5339
診断結果	異常なし	40.4%	44.8%	43.4%	37.9%	42.2%	38.3%
	側弯症	37.6%	37.1%	32.9%	28.5%	17.7%	42.3%
	腰椎分離症・すべり症	1.1%	0.6%	1.3%	2.6%	3.5%	0.7%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0.7%	0.5%	0.5%	1.8%	3.0%	0.4%
	上記以外の脊椎疾患	2.2%	1.6%	2.8%	4.0%	4.8%	1.7%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0.4%	0.3%	0.4%	0.6%	1.8%	0.3%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0.6%	0.3%	0.4%	2.0%	2.8%	0.4%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0.1%	0.0%	0.1%	0.2%	0.3%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	0.4%	0.5%	0.6%	0.6%	0.0%	0.3%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0.4%	0.2%	0.4%	0.2%	1.0%	0.6%
	ペルテス病	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	発達性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0.2%	0.2%	0.4%	0.4%	0.3%	0.1%
	オスグッド病・ジャンパー膝	2.9%	1.1%	2.8%	10.3%	10.6%	1.5%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0.3%	0.1%	0.4%	1.0%	0.8%	0.2%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0.6%	0.7%	0.9%	1.2%	0.8%	0.3%
	シンスプリント	0.2%	0.0%	0.1%	0.9%	0.5%	0.1%
	脛骨疲労骨折	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0.4%	0.4%	0.5%	0.7%	0.5%	0.2%
	踵骨骨端炎	0.4%	0.2%	0.4%	0.9%	1.5%	0.3%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0.8%	0.6%	0.6%	1.2%	1.3%	0.7%
	下肢の肉ばなれ	0.2%	0.2%	0.1%	0.8%	0.3%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	10.1%	12.8%	14.2%	13.6%	14.1%	7.1%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1.0%	0.5%	1.0%	0.7%	2.3%	1.1%
	平衡機能障害	0.2%	0.5%	0.1%	0.3%	0.0%	0.1%
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	4.4%	2.3%	1.9%	3.3%	1.5%	6.3%	

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×運動時間（実数表）

		全体	運動時間(実数表)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
	n=	10256	2059	1405	1057	396	5339
診断結果	異常なし	4148	923	610	401	167	2047
	側弯症	3853	763	462	301	70	2257
	腰椎分離症・すべり症	108	13	18	27	14	36
	椎間板ヘルニア・終板障害等	69	11	7	19	12	20
	上記以外の背椎疾患	227	33	40	42	19	93
	肩関節障害(野球肩を含む)	40	6	6	6	7	15
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	64	7	6	21	11	19
	手関節障害(捻挫・骨折等)	7	0	2	2	1	2
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	39	11	8	6	0	14
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	46	4	5	2	4	31
	ペルテス病	3	0	1	1	0	1
	大腿骨頭すべり症	2	0	1	1	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	20	4	6	4	1	5
	オスグッド病・ジャンパー膝	294	23	39	109	42	81
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	34	2	5	11	3	13
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	62	15	13	13	3	18
	シンスプリント	20	1	2	9	2	6
	脛骨疲労骨折	4	0	2	1	0	1
	足関節障害(捻挫・骨折等)	36	8	7	7	2	12
	踵骨骨端炎	43	4	5	10	6	18
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	78	12	9	13	5	39
	下肢の肉ばなれ	17	4	2	8	1	2
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1040	263	199	144	56	378
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	99	11	14	7	9	58
平衡機能障害	24	11	2	3	0	8	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	455	48	27	35	6	339	

3. 調査結果 クロス集計

(13) 診断結果×PC／ゲーム時間

・PC／ゲーム時間が長いほど、「上記以外の脊椎疾患」の割合が高い傾向。

		全体	PC／ゲーム時間(n)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
	n=	10256	2308	1268	619	336	5725
診断結果	異常なし	40.4%	45.8%	41.6%	41.8%	40.8%	37.8%
	側弯症	37.6%	31.3%	32.5%	32.1%	33.6%	42.0%
	腰椎分離症・すべり症	1.1%	1.1%	1.5%	0.8%	2.4%	0.9%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0.7%	0.5%	0.6%	0.6%	2.1%	0.7%
	上記以外の脊椎疾患	2.2%	2.2%	3.5%	3.4%	3.6%	1.7%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0.4%	0.4%	0.6%	0.5%	1.2%	0.3%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0.6%	0.8%	0.6%	1.0%	0.6%	0.5%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0.1%	0.1%	0.0%	0.2%	0.6%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	0.4%	0.6%	0.3%	0.6%	0.9%	0.2%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0.4%	0.1%	0.5%	0.0%	1.2%	0.6%
	ペルテス病	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%
	大腿骨頭すべり症	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%
	発達性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0.2%	0.3%	0.2%	0.5%	0.9%	0.1%
	オスグッド病・ジャンパー膝	2.9%	3.3%	5.6%	5.2%	3.0%	1.8%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0.3%	0.3%	0.3%	0.6%	0.6%	0.3%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	0.6%	1.0%	0.8%	0.5%	1.2%	0.4%
	シンスプリント	0.2%	0.1%	0.4%	0.2%	0.3%	0.2%
	脛骨疲労骨折	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	0.4%	0.3%	0.5%	0.8%	0.6%	0.3%
	踵骨骨端炎	0.4%	0.3%	0.4%	0.6%	0.6%	0.4%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0.8%	0.8%	0.5%	1.1%	0.9%	0.8%
	下肢の肉ばなれ	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.6%	0.1%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	10.1%	12.8%	14.7%	13.9%	16.4%	7.3%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1.0%	1.1%	0.8%	1.1%	0.6%	0.9%	
平衡機能障害	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.6%	0.2%	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	4.4%	1.6%	1.3%	2.1%	4.5%	6.6%	

3. 調査結果 クロス集計

診断結果×PC／ゲーム時間（実数表）

		全体	PC／ゲーム時間(実数表)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答
	n=	10256	2308	1268	619	336	5725
診断結果	異常なし	4148	1058	528	259	137	2166
	側弯症	3853	723	412	199	113	2406
	腰椎分離症・すべり症	108	26	19	5	8	50
	椎間板ヘルニア・終板障害等	69	12	8	4	7	38
	上記以外の背椎疾患	227	51	44	21	12	99
	肩関節障害(野球肩を含む)	40	9	8	3	4	16
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	64	19	7	6	2	30
	手関節障害(捻挫・骨折等)	7	2	0	1	2	2
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	39	14	4	4	3	14
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	46	3	6	0	4	33
	ペルテス病	3	0	0	1	1	1
	大腿骨頭すべり症	2	0	0	1	1	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	20	6	2	3	3	6
	オスグッド病・ジャンパー膝	294	77	71	32	10	104
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	34	8	4	4	2	16
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	62	24	10	3	4	21
	シンスプリント	20	2	5	1	1	11
	脛骨疲労骨折	4	1	1	0	1	1
	足関節障害(捻挫・骨折等)	36	8	6	5	2	15
	踵骨骨端炎	43	8	5	4	2	24
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	78	18	6	7	3	44
	下肢の肉ばなれ	17	4	6	0	2	5
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1040	295	186	86	55	418
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	99	26	10	7	2	54
平衡機能障害	24	5	4	1	2	12	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	455	36	16	13	15	375	

3. 調査結果 クロス集計

(14) 診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=4148)を除く診断結果は「側弯症」が最も多く(n=3853)、次いで「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」(n=1040)が多い。
- ・「側弯症」診断後の事後措置は「指導観察」(87.0%)が最も高く、次いで「他専門医紹介」(6.2%)が高い。

受診勧告理由:全体 (n=10256)		n=	事後措置				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	4148					
	側弯症	3853	87.0%	3.2%	3.6%	0.0%	6.2%
	腰椎分離症・すべり症	108	43.5%	10.2%	42.6%	0.0%	3.7%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	69	29.0%	21.7%	46.4%	0.0%	2.9%
	上記以外の背椎疾患	227	60.4%	16.3%	22.0%	0.4%	0.9%
	肩関節障害(野球肩を含む)	40	50.0%	25.0%	20.0%	0.0%	5.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	64	60.9%	14.1%	18.8%	4.7%	1.6%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	7	42.9%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	39	89.7%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	46	78.3%	6.5%	6.5%	2.2%	6.5%
	ペルテス病	3	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
	大腿骨頭すべり症	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	20	90.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	294	52.4%	18.0%	28.6%	0.7%	0.3%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	34	55.9%	8.8%	32.4%	0.0%	2.9%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	62	54.8%	19.4%	22.6%	1.6%	1.6%
	シンスプリント	20	40.0%	25.0%	35.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	4	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	36	61.1%	8.3%	30.6%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	43	46.5%	16.3%	37.2%	0.0%	0.0%
足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	78	57.7%	11.5%	29.5%	1.3%	0.0%	
下肢の肉ばなれ	17	58.8%	5.9%	35.3%	0.0%	0.0%	
下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1040	79.0%	19.1%	1.8%	0.0%	0.0%	
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	99	74.7%	12.1%	11.1%	0.0%	2.0%	
平衡機能障害	24	83.3%	4.2%	0.0%	0.0%	12.5%	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	455	70.8%	14.3%	8.8%	0.0%	6.2%	

3. 調査結果 クロス集計

診断結果 × 診断後の事後措置（実数表）

受診勧告理由: 全体 (n=10256)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	4148					
	側弯症	3853	3352	124	137	0	240
	腰椎分離症・すべり症	108	47	11	46	0	4
	椎間板ヘルニア・終板障害等	69	20	15	32	0	2
	上記以外の背椎疾患	227	137	37	50	1	2
	肩関節障害(野球肩を含む)	40	20	10	8	0	2
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	64	39	9	12	3	1
	手関節障害(捻挫・骨折等)	7	3	0	4	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	39	35	4	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	46	36	3	3	1	3
	ベルテス病	3	2	0	0	0	1
	大腿骨頭すべり症	2	2	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	20	18	0	1	0	1
	オスグッド病・ジャンパー膝	294	154	53	84	2	1
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	34	19	3	11	0	1
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	62	34	12	14	1	1
	シンスプリント	20	8	5	7	0	0
	脛骨疲労骨折	4	2	1	1	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	36	22	3	11	0	0
	踵骨骨端炎	43	20	7	16	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	78	45	9	23	1	0
	下肢の肉ばなれ	17	10	1	6	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	1040	822	199	19	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	99	74	12	11	0	2
	平衡機能障害	24	20	1	0	0	3
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	455	322	65	40	0	28	

3. 調査結果 クロス集計

(15) 受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「側弯症」(n=3667)が最も多く、次いで「異常なし」(n=2803)が多い。
- ・「側弯症」診断後の事後措置は「指導観察」(87.2%)が最も高く、次いで「他専門医紹介」(6.4%)が高い。

受診勧告理由:側弯の疑い (n=6635)		n=	事後措置				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	2803					
	側弯症	3667	87.2%	2.9%	3.5%	0.0%	6.4%
	腰椎分離症・すべり症	15	46.7%	13.3%	40.0%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	11	54.5%	18.2%	27.3%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	48	47.9%	20.8%	29.2%	0.0%	2.1%
	肩関節障害(野球肩を含む)	4	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	11	72.7%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上肢の拘縮(身体の硬さによるような場合)	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	10	80.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	ペルテス病	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	大腿骨頭すべり症	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	40	55.0%	20.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	4	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	6	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	5	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	8	50.0%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	25	72.0%	8.0%	16.0%	4.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	163	81.0%	16.0%	3.1%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	7	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%
平衡機能障害	5	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	164	73.8%	11.0%	13.4%	0.0%	1.8%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:側弯の疑い (n=6635)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	2803					
	側弯症	3667	3199	106	128	0	234
	腰椎分離症・すべり症	15	7	2	6	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	11	6	2	3	0	0
	上記以外の背椎疾患	48	23	10	14	0	1
	肩関節障害(野球肩を含む)	4	2	1	0	0	1
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	11	8	1	2	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	3	3	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	7	7	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	10	8	1	0	0	1
	ペルテス病	2	1	0	0	0	1
	大腿骨頭すべり症	1	1	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	4	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	40	22	8	10	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	4	2	0	2	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	6	3	2	1	0	0
	シンスプリント	4	3	1	0	0	0
	脛骨疲労骨折	2	1	0	1	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	5	5	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	8	4	1	3	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	25	18	2	4	1	0
	下肢の肉ばなれ	3	1	1	1	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	163	132	26	5	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	7	2	2	3	0	0
	平衡機能障害	5	4	0	0	0	1
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	164	121	18	22	0	3

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=224)を除く診断結果は「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」(n=111)が最も多く、次いで「上記以外の脊椎疾患」(n=91)が多い。
- ・「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」診断後の事後措置は「指導観察」(68.5%)が最も高く、次いで「リハビリ」(31.3%)が高い。

受診勧告理由: 腰の前屈での腰の痛み (n=562)		n=	事後措置				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	224					
	側弯症	58	79.3%	5.2%	10.3%	0.0%	5.2%
	腰椎分離症・すべり症	32	34.4%	9.4%	56.3%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	39	17.9%	12.8%	66.7%	0.0%	2.6%
	上記以外の脊椎疾患	91	61.5%	13.2%	23.1%	1.1%	1.1%
	肩関節障害(野球肩を含む)	3	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	3	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	8	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	9	66.7%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	4	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	-	-	-	-	-
	下肢の肉ばなれ	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	111	68.5%	31.5%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	7	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	
平衡機能障害	0	-	-	-	-	-	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	31	25.8%	71.0%	0.0%	0.0%	3.2%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由: 腰の前屈での腰の痛み (n=562)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	224					
	側弯症	58	46	3	6	0	3
	腰椎分離症・すべり症	32	11	3	18	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	39	7	5	26	0	1
	上記以外の背椎疾患	91	56	12	21	1	1
	肩関節障害(野球肩を含む)	3	0	1	2	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	2	1	0	1	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	3	1	2	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	8	7	0	0	1	0
	ベルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	1	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	9	6	1	2	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	1	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	4	3	0	1	0	0
	シンスプリント	2	0	1	1	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	1	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	0	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	1	1	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	111	76	35	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	7	5	1	1	0	0
	平衡機能障害	0	0	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	31	8	22	0	0	1

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=317)を除く診断結果は「上記以外の背椎疾患」(n=143)が最も多く、次いで「腰椎分離症・すべり症」(n=87)が多い。
- ・「上記以外の背椎疾患」診断後の事後措置は「指導観察」(77.8%)が最も高く、次いで「保存療法」(19.6%)が高い。

受診勧告理由: 腰の後屈での腰の痛み (n=706)		n=	事後措置				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	317					
	側弯症	67	88.1%	1.5%	9.0%	0.0%	1.5%
	腰椎分離症・すべり症	87	43.7%	9.2%	42.5%	0.0%	4.6%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	52	26.9%	17.3%	51.9%	0.0%	3.8%
	上記以外の背椎疾患	143	65.0%	14.7%	19.6%	0.7%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	9	77.8%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	12	41.7%	25.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	6	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	3	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	61	72.1%	26.2%	1.6%	0.0%	0.0%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	8	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	
平衡機能障害	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	16	81.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由: 腰の後屈での腰の痛み (n=706)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	317					
	側弯症	67	59	1	6	0	1
	腰椎分離症・すべり症	87	38	8	37	0	4
	椎間板ヘルニア・終板障害等	52	14	9	27	0	2
	上記以外の背椎疾患	143	93	21	28	1	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	1	0	1	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	2	1	0	1	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	3	3	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	9	7	1	0	1	0
	ベルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	4	4	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	12	5	3	4	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	3	1	1	1	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	6	4	0	2	0	0
	シンスプリント	2	0	2	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	2	1	0	1	0	0
	踵骨骨端炎	2	0	1	1	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	3	2	0	1	0	0
	下肢の肉ばなれ	1	0	0	1	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	61	44	16	1	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	8	6	1	1	0	0
	平衡機能障害	1	1	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	16	13	2	1	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=174)を除く診断結果は「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」(n=21)が最も多く、次いで「側弯症」(n=19)が多い。
- ・「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」診断後の事後措置は「指導観察」(81.0%)が最も高く、次いで「保存療法」(18.2%)が高い。

受診勧告理由: 片脚立ちができない (n=274)		n=	事後措置				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	174					
	側弯症	19	78.9%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%
	腰椎分離症・すべり症	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	-	-	-	-	-
	上記以外の背椎疾患	6	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	0	-	-	-	-	-
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	-	-	-	-	-
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	0	-	-	-	-	-
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0	-	-	-	-	-
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	5	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	0	-	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	4	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	21	81.0%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	11	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
平衡機能障害	16	75.0%	6.3%	0.0%	0.0%	18.8%	
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	22	63.6%	0.0%	9.1%	0.0%	27.3%	

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由: 片脚立ちができない (n=274)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	174					
	側弯症	19	15	0	0	0	4
	腰椎分離症・すべり症	1	1	0	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	0	0	0	0	0
	上記以外の背椎疾患	6	2	1	3	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	0	0	0	0	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	0	0	0	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	0	0	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	0	0	0	0	0	0
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	5	3	0	1	0	1
	オスグッド病・ジャンパー膝	3	1	1	1	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	1	0	1	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	1	0	1	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	4	1	1	2	0	0
	踵骨骨端炎	3	1	1	1	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	3	3	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	21	17	3	1	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	11	9	2	0	0	0
	平衡機能障害	16	12	1	0	0	3
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	22	14	0	2	0	6

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」(n=850)が最も多く、次いで「異常なし」(n=653)が多い。
- ・「下肢の拘縮(身体の硬さ由来)」診断後の事後措置は「指導観察」(79.3%)が最も高く、次いで「リハビリ」(18.6%)が高い。

受診勧告理由:しゃがみ込みができない (n=1793)		事後措置					
	n=	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介	
診断結果	異常なし	653					
	側弯症	101	83.2%	1.0%	9.9%	0.0%	5.9%
	腰椎分離症・すべり症	12	33.3%	25.0%	41.7%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	8	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	26	57.7%	19.2%	23.1%	0.0%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	4	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	6	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	11	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	4	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
	ペルテス病	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	大腿骨頭すべり症	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	5	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	68	54.4%	25.0%	17.6%	1.5%	1.5%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	11	63.6%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	16	68.8%	12.5%	12.5%	0.0%	6.3%
	シンスプリント	6	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	脛骨疲労骨折	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	足関節障害(捻挫・骨折等)	22	72.7%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	17	29.4%	23.5%	47.1%	0.0%	0.0%
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	27	55.6%	14.8%	25.9%	3.7%	0.0%
	下肢の肉ばなれ	11	63.6%	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	850	79.3%	18.6%	2.1%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	44	86.4%	6.8%	4.5%	0.0%	2.3%
	平衡機能障害	7	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	47	83.0%	6.4%	4.3%	0.0%	6.4%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由 × 診断結果 × 診断後の事後措置

受診勧告理由: しゃがみ込みができない (n=1793)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	653					
	側弯症	101	84	1	10	0	6
	腰椎分離症・すべり症	12	4	3	5	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	8	3	4	1	0	0
	上記以外の背椎疾患	26	15	5	6	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	4	1	3	0	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	6	3	3	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	11	10	1	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	4	3	0	0	1	0
	ペルテス病	2	1	0	0	0	1
	大腿骨頭すべり症	1	1	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	5	5	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	68	37	17	12	1	1
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	11	7	2	2	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	16	11	2	2	0	1
	シンスプリント	6	1	3	2	0	0
	脛骨疲労骨折	1	0	1	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	22	16	2	4	0	0
	踵骨骨端炎	17	5	4	8	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	27	15	4	7	1	0
	下肢の肉ばなれ	11	7	0	4	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	850	674	158	18	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	44	38	3	2	0	1
	平衡機能障害	7	6	1	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	47	39	3	2	0	3

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」(n=41)が最も多く、次いで「異常なし」(n=17)が多い。
- ・「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」診断後の事後措置は「指導観察」(61.0%)が最も高く、次いで「保存療法」(17.1%)が高い。

受診勧告理由: 肘が伸びない、痛みがある (n=78)

	n=	事後措置				
		指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
異常なし	17					
側弯症	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
腰椎分離症・すべり症	0	-	-	-	-	-
椎間板ヘルニア・終板障害等	0	-	-	-	-	-
上記以外の背椎疾患	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
肩関節障害(野球肩を含む)	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	41	61.0%	14.6%	17.1%	7.3%	0.0%
手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	11	72.7%	18.2%	0.0%	0.0%	9.1%
ペルテス病	0	-	-	-	-	-
大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	-	-	-	-	-
オスグッド病・ジャンパー膝	5	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	-	-	-	-	-
きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
シンスプリント	0	-	-	-	-	-
脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
足関節障害(捻挫・骨折等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
踵骨骨端炎	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	-	-	-	-	-
下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平衡機能障害	0	-	-	-	-	-
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	6	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由 × 診断結果 × 診断後の事後措置

受診勧告理由: 肘が伸びない、痛みがある (n=78)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	17					
	側弯症	4	4	0	0	0	0
	腰椎分離症・すべり症	0	0	0	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	0	0	0	0	0
	上記以外の背椎疾患	3	1	1	1	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	1	1	0	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	41	25	6	7	3	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	4	4	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	11	8	2	0	0	1
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	發育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	0	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	5	3	1	1	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	0	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	1	0	0	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	1	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	1	1	0	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	0	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	5	4	1	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	2	1	1	0	0	0
	平衡機能障害	0	0	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	6	5	0	0	0	1

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・診断結果は「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」(n=20)が最も多く、次いで「異常なし」(n=15)が多い。
- ・「肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)」診断後の事後措置は「指導観察」(55.0%)が最も高く、次いで「リハビリ」(15.0%)、「保存療法」(15.0%)が高い。

受診勧告理由: 肘が曲がらない、痛みがある (n=61)

	n=	事後措置				
		指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
異常なし	15					
側弯症	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
腰椎分離症・すべり症	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
椎間板ヘルニア・終板障害等	0	-	-	-	-	-
上記以外の背椎疾患	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
肩関節障害(野球肩を含む)	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	20	55.0%	15.0%	15.0%	10.0%	5.0%
手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	8	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	6	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%
ペルテス病	0	-	-	-	-	-
大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	-	-	-	-	-
オスグッド病・ジャンパー膝	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	-	-	-	-	-
きっかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
シンスプリント	0	-	-	-	-	-
脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
足関節障害(捻挫・骨折等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
踵骨骨端炎	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	-	-	-	-	-
下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	4	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
平衡機能障害	0	-	-	-	-	-
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	4	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由: 肘が曲がらない、痛みがある (n=61)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	15					
	側弯症	2	2	0	0	0	0
	腰椎分離症・すべり症	1	0	1	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	0	0	0	0	0	0
	上記以外の背椎疾患	2	1	0	1	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	2	2	0	0	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	20	11	3	3	2	1
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	8	8	0	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	6	5	0	0	0	1
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	0	0	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	1	0	0	1	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	0	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	1	1	0	0	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	1	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	1	1	0	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	0	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	4	3	1	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	2	2	0	0	0	0
	平衡機能障害	0	0	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	4	3	0	0	0	1

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

- ・異常なし(n=21)を除く診断結果は「上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)」(n=16)が最も多く、次いで「肩関節障害」(n=10)、「下肢の拘縮」(n=10)が多い。
- ・「上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)」診断後の事後措置は「指導観察」(81.3%)が最も高く、次いで「リハビリ」(18.8%)が高い。

受診勧告理由: 両腕が両耳につかない・バンザイができない (n=60)		n=	事後措置				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	21					
	側弯症	9	88.9%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	腰椎分離症・すべり症	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	椎間板ヘルニア・終板障害等	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の背椎疾患	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	肩関節障害(野球肩を含む)	10	60.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	-	-	-	-	-
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	16	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ペルテス病	0	-	-	-	-	-
	大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
	发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	オスグッド病・ジャンパー膝	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	-	-	-	-	-
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	シンスプリント	0	-	-	-	-	-
	脛骨疲労骨折	0	-	-	-	-	-
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	踵骨骨端炎	0	-	-	-	-	-
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	-	-	-	-	-
	下肢の肉ばなれ	0	-	-	-	-	-
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	10	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	平衡機能障害	0	-	-	-	-	-
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由: 両腕が両耳につかない・バンザイができない (n=60)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	21					
	側弯症	9	8	0	1	0	0
	腰椎分離症・すべり症	1	1	0	0	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	2	1	1	0	0	0
	上記以外の背椎疾患	1	1	0	0	0	0
	肩関節障害(野球肩を含む)	10	6	3	0	0	1
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	1	1	0	0	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	0	0	0	0	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	16	13	3	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	1	1	0	0	0	0
	ベルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	1	1	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	1	0	1	0	0	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	0	0	0	0	0	0
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	2	1	1	0	0	0
	シンスプリント	0	0	0	0	0	0
	脛骨疲労骨折	0	0	0	0	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	1	1	0	0	0	0
	踵骨骨端炎	0	0	0	0	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	0	0	0	0	0	0
	下肢の肉ばなれ	0	0	0	0	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	10	6	4	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	1	0	1	0	0	0
	平衡機能障害	0	0	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	2	2	0	0	0	0

3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:その他の異常・疑い (n=1358)

	n=	事後措置				
		指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
異常なし	419					
側弯症	218	83.9%	9.6%	4.1%	0.0%	2.3%
腰椎分離症・すべり症	11	36.4%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%
椎間板ヘルニア・終板障害等	9	33.3%	22.2%	44.4%	0.0%	0.0%
上記以外の背椎疾患	41	53.7%	19.5%	22.0%	2.4%	2.4%
肩関節障害(野球肩を含む)	27	44.4%	25.9%	29.6%	0.0%	0.0%
肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	15	46.7%	26.7%	26.7%	0.0%	0.0%
手関節障害(捻挫・骨折等)	5	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%
上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	5	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	75.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
ペルテス病	0	-	-	-	-	-
大腿骨頭すべり症	0	-	-	-	-	-
診断結果						
发育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
オスグッド病・ジャンパー膝	226	51.3%	16.8%	31.4%	0.4%	0.0%
膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	60.0%	0.0%	35.0%	0.0%	5.0%
きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	45	51.1%	24.4%	22.2%	2.2%	0.0%
シンスプリント	13	46.2%	15.4%	38.5%	0.0%	0.0%
脛骨疲労骨折	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
足関節障害(捻挫・骨折等)	10	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%
踵骨骨端炎	26	50.0%	19.2%	30.8%	0.0%	0.0%
足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	40	55.0%	10.0%	35.0%	0.0%	0.0%
下肢の肉ばなれ	3	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	71	57.7%	42.3%	0.0%	0.0%	0.0%
上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	39	66.7%	15.4%	15.4%	0.0%	2.6%
平衡機能障害	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	256	66.4%	18.0%	8.2%	0.0%	7.4%

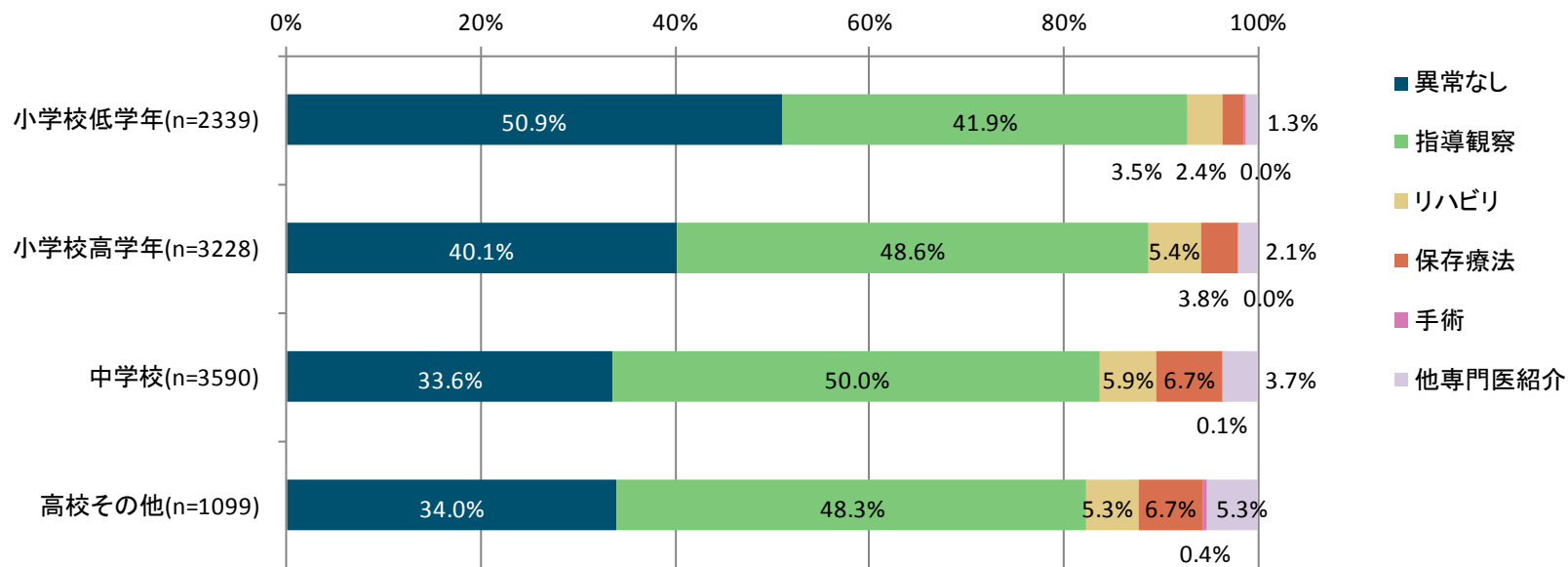
3. 調査結果 クロス集計

受診勧告理由×診断結果×診断後の事後措置

受診勧告理由:その他の異常・疑い (n=1358)		n=	事後措置(実数表)				
			指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
診断結果	異常なし	419					
	側弯症	218	183	21	9	0	5
	腰椎分離症・すべり症	11	4	2	5	0	0
	椎間板ヘルニア・終板障害等	9	3	2	4	0	0
	上記以外の背椎疾患	41	22	8	9	1	1
	肩関節障害(野球肩を含む)	27	12	7	8	0	0
	肘関節障害(野球肘、テニス肘を含む)	15	7	4	4	0	0
	手関節障害(捻挫・骨折等)	5	1	0	4	0	0
	上肢の拘縮(身体の硬さに由来するような場合)	5	3	2	0	0	0
	上記以外の上肢の疾患(関節痛を含む)	24	18	0	3	0	3
	ペルテス病	0	0	0	0	0	0
	大腿骨頭すべり症	0	0	0	0	0	0
	発育性股関節形成不全(先天性股関節脱臼)	7	7	0	0	0	0
	オスグッド病・ジャンパー膝	226	116	38	71	1	0
	膝半月板損傷・膝靭帯損傷・膝軟骨損傷(離断性骨軟骨炎等)	20	12	0	7	0	1
	きつかけのない膝関節周囲痛等・膝関節水腫	45	23	11	10	1	0
	シンスプリント	13	6	2	5	0	0
	脛骨疲労骨折	3	1	1	1	0	0
	足関節障害(捻挫・骨折等)	10	4	0	6	0	0
	踵骨骨端炎	26	13	5	8	0	0
	足趾の障害(外脛骨障害・足趾疲労骨折・扁平足等)	40	22	4	14	0	0
	下肢の肉ばなれ	3	1	0	2	0	0
	下肢の拘縮(身体の硬さ由来)	71	41	30	0	0	0
	上記以外の骨盤・下肢の疾患(原因不明の痛み等)	39	26	6	6	0	1
	平衡機能障害	3	3	0	0	0	0
	その他(上記以外の疾患を有すると、疑われる場合)	256	170	46	21	0	19

3. 調査結果 クロス集計

(16) 診断後の事後措置×学年



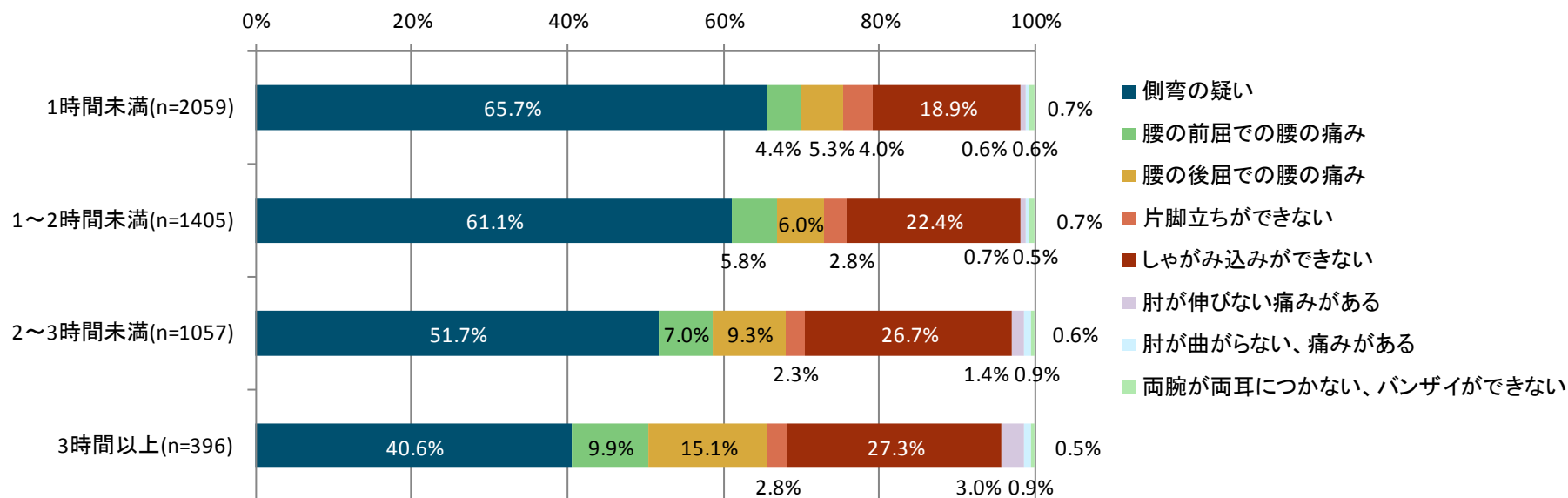
※「診断後の事後措置」について、複数回答に優先順位を付け、単一回答に変換して集計を行った。

優先順位：経過観察<リハビリ<保存療法<手術<他専門医紹介

		診断後の事後措置(実数表)						
		n=	異常なし	指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
全体		10256	4067	4874	526	491	9	289
学年	小学校低学年	2339	1191	979	81	56	1	31
	小学校高学年	3228	1294	1569	174	122	1	68
	中学校	3590	1208	1795	213	239	3	132
	高校その他	1099	374	531	58	74	4	58

4. 調査結果 その他

(1) 受診勧告理由と運動時間の関係

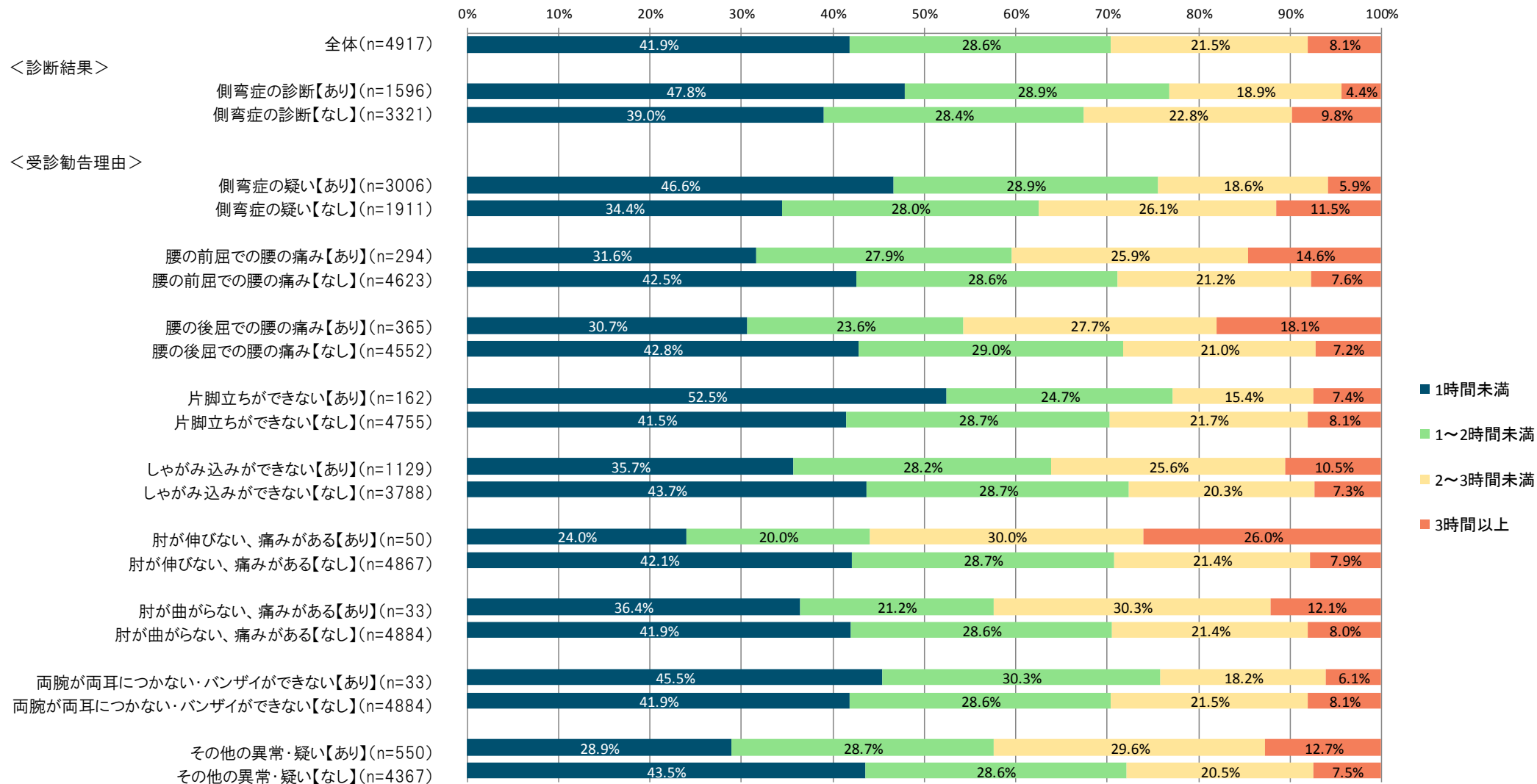


※運動時間における「無回答」(n=5339)及び受診勧告理由における「その他」(n=1358)は構成比の集計から除外

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
運動時間	1時間未満	2059	1401	93	112	85	403	12	12	15	159
	1~2時間未満	1405	869	82	86	40	318	10	7	10	158
	2~3時間未満	1057	559	76	101	25	289	15	10	6	163
	3時間以上	396	177	43	66	12	119	13	4	2	70
	無回答	5339	3629	268	341	112	664	28	28	27	808

4. 調査結果 その他

受診勧告理由と運動時間の関係（構成比）



※運動時間における「無回答」(n=5339)及び受診勧告理由における「その他」(n=1358)は集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「側弯症の診断」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

受診勧告理由と運動時間の関係（構成比）

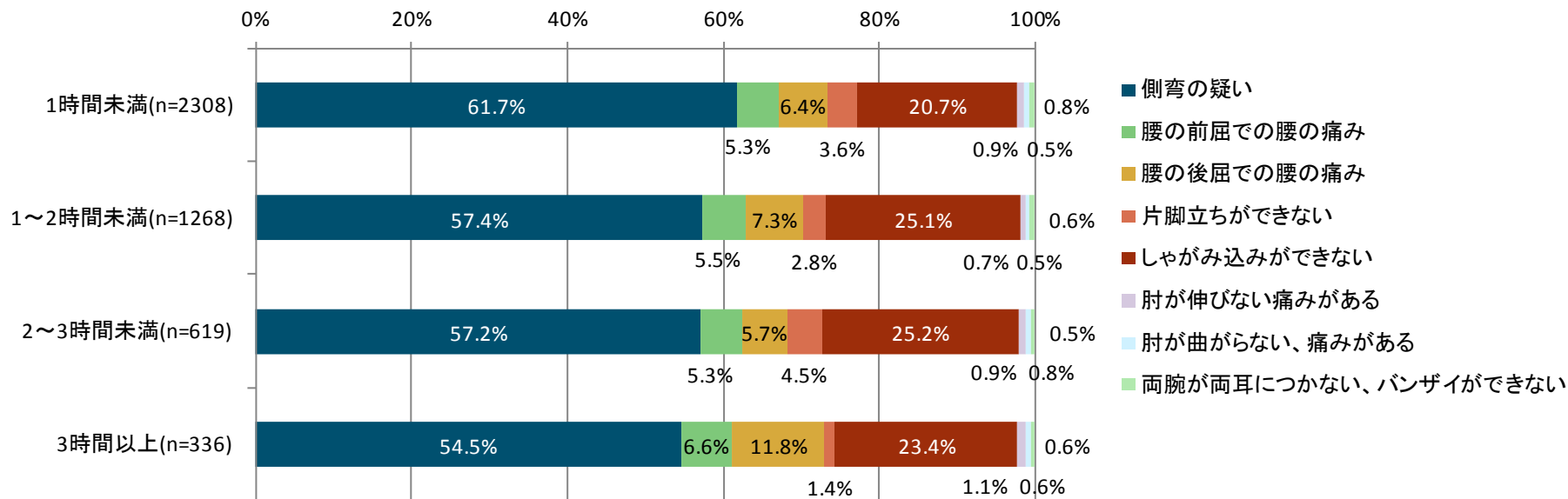
		n=	運動時間(実数表)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	
全体		4917	2059	1405	1057	396	
側弯症の診断		あり	1596	763	462	301	70
		なし	3321	1296	943	756	326
受診勧告理由	側弯症の疑い	あり	3006	1401	869	559	177
		なし	1911	658	536	498	219
	腰の前屈での腰の痛み	あり	294	93	82	76	43
		なし	4623	1966	1323	981	353
	腰の後屈での腰の痛み	あり	365	112	86	101	66
		なし	4552	1947	1319	956	330
	片脚立ちができない	あり	162	85	40	25	12
		なし	4755	1974	1365	1032	384
	しゃがみ込みができない	あり	1129	403	318	289	119
		なし	3788	1656	1087	768	277
	肘が伸びない、痛みがある	あり	50	12	10	15	13
		なし	4867	2047	1395	1042	383
	肘が曲がらない、痛みがある	あり	33	12	7	10	4
		なし	4884	2047	1398	1047	392
	両腕が両耳につかない・バンザイができない	あり	33	15	10	6	2
		なし	4884	2044	1395	1051	394
	その他の異常・疑い	あり	550	159	158	163	70
		なし	4367	1900	1247	894	326

※運動時間における「無回答」(n=5339)及び受診勧告理由における「その他」(n=1358)は構成比の集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「診断結果:側弯症」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

(2) 受診勧告理由と PC/ゲーム時間の関係

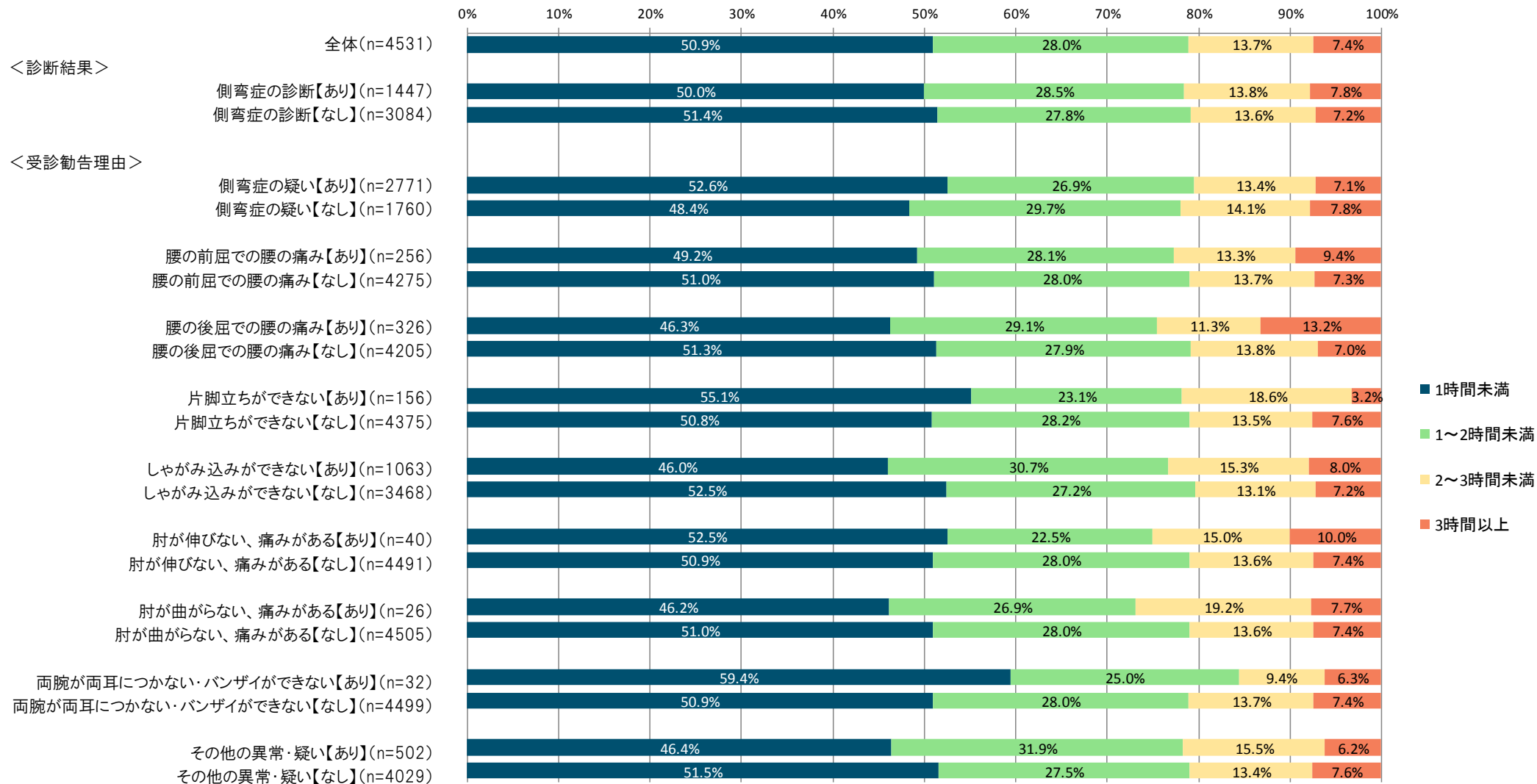


※PC/ゲーム時間における「無回答」及び受診勧告理由における「その他」は構成比の集計から除外

		受診勧告理由(実数表)									
		n=	側弯の疑い	腰の前屈での腰の痛み	腰の後屈での腰の痛み	片脚立ちができない	しゃがみ込みができない	肘が伸びない、痛みがある	肘が曲がらない、痛みがある	両腕が両耳につかない、バンザイができない	その他の異常・疑い
全体		10256	6635	562	706	274	1793	78	61	60	1358
PC/ゲーム時間	1時間未満	2308	1457	126	151	86	489	21	12	19	233
	1~2時間未満	1268	746	72	95	36	326	9	7	8	160
	2~3時間未満	619	370	34	37	29	163	6	5	3	78
	3時間以上	336	198	24	43	5	85	4	2	2	31
	無回答	5725	3864	306	380	118	730	38	35	28	856

4. 調査結果 その他

受診勧告理由とPC／ゲーム時間の関係（構成比）



※運動時間における「無回答」(n=5725)及び受診勧告理由における「その他」(n=1358)は集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「診断結果:側弯症」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

受診勧告理由とPC/ゲーム時間の関係（構成比）

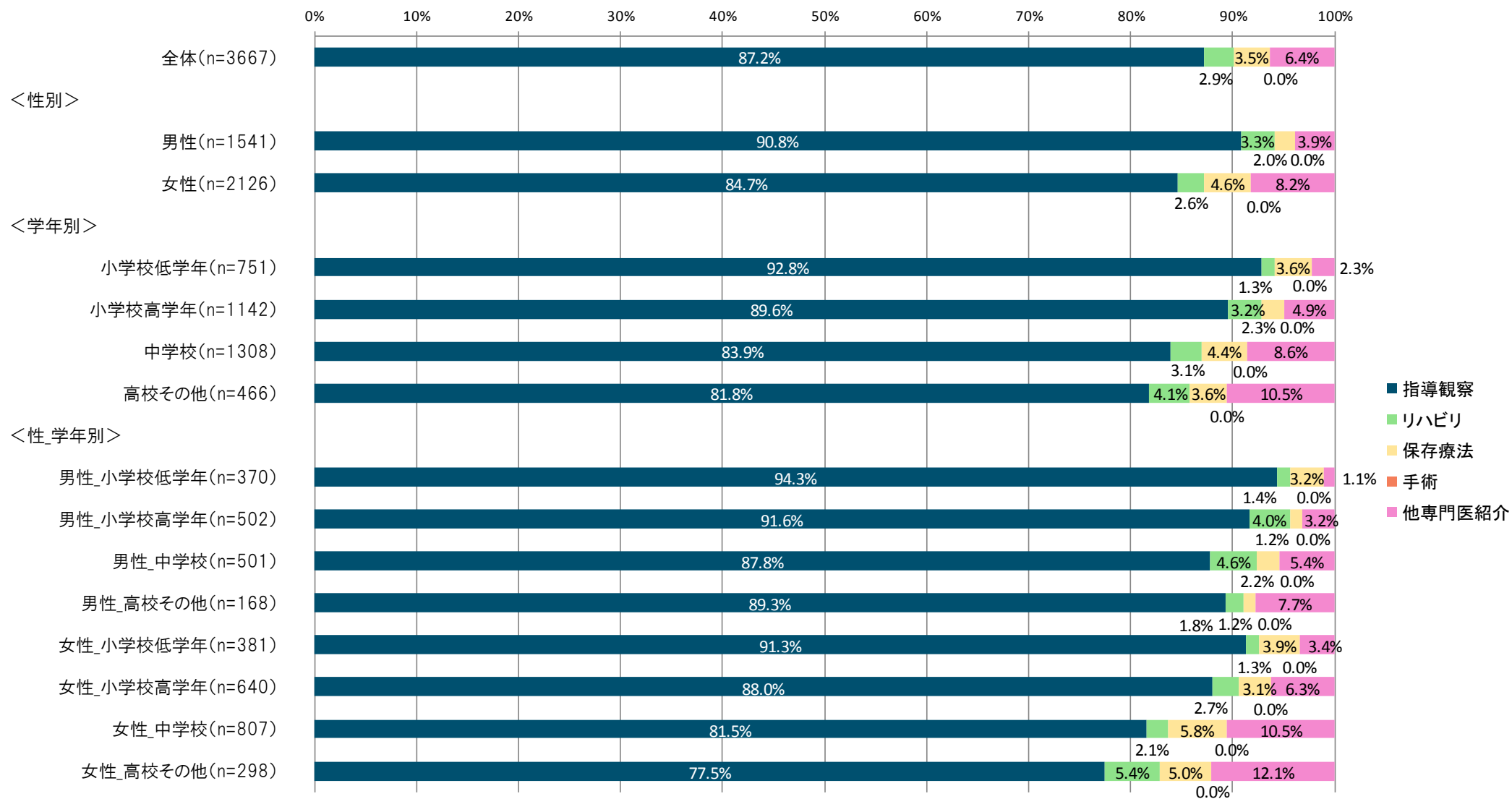
		n=	PC/ゲーム時間(実数表)				
			1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	
全体		4531	2308	1268	619	336	
側弯症の診断		あり	1447	723	412	199	113
		なし	3084	1585	856	420	223
受診勧告理由	側弯症の疑い	あり	2771	1457	746	370	198
		なし	1760	851	522	249	138
	腰の前屈での腰の痛み	あり	256	126	72	34	24
		なし	4275	2182	1196	585	312
	腰の後屈での腰の痛み	あり	326	151	95	37	43
		なし	4205	2157	1173	582	293
	片脚立ちができない	あり	156	86	36	29	5
		なし	4375	2222	1232	590	331
	しゃがみ込みができない	あり	1063	489	326	163	85
		なし	3468	1819	942	456	251
	肘が伸びない、痛みがある	あり	40	21	9	6	4
		なし	4491	2287	1259	613	332
	肘が曲がらない、痛みがある	あり	26	12	7	5	2
		なし	4505	2296	1261	614	334
	両腕が両耳につかない・バンザイができない	あり	32	19	8	3	2
		なし	4499	2289	1260	616	334
	その他の異常・疑い	あり	502	233	160	78	31
		なし	4029	2075	1108	541	305

※運動時間における「無回答」(n=5339)及び受診勧告理由における「その他」(n=1358)は構成比の集計から除外

※「受診勧告理由」に加え、「診断結果:側弯症」を集計項目に追加した

4. 調査結果 その他

(3) 「側弯症」の診断・事後措置と性別・学年の関係

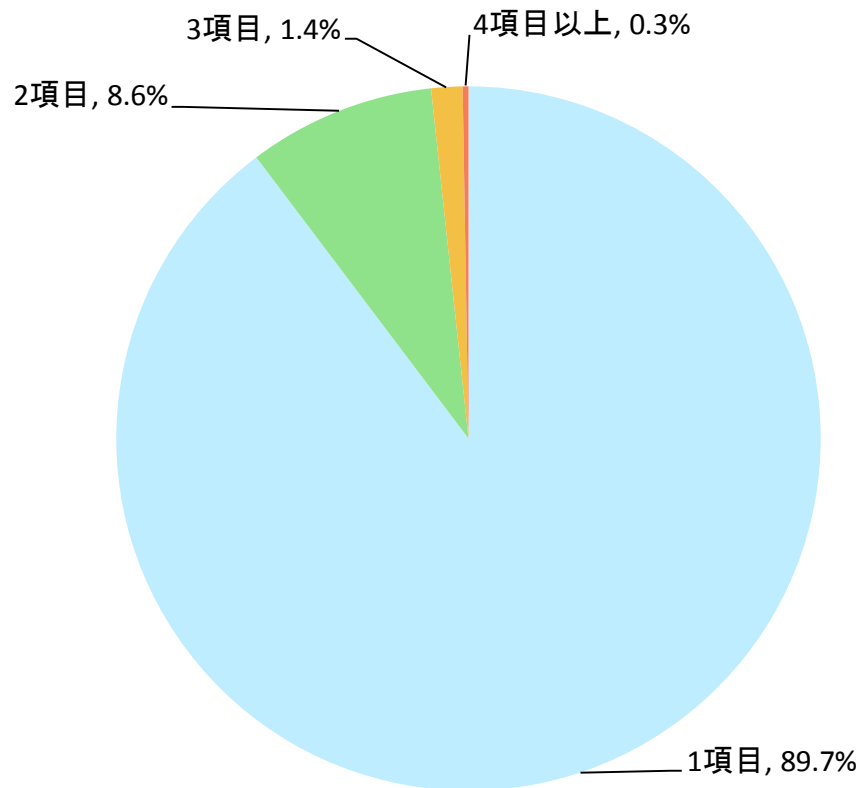


4. 調査結果 その他

「側弯症」の診断・事後措置と性別・学年の関係（実数表）

		n=	側弯症の 診断あり	異常なし (側弯症の 診断なし)	事後措置(実数表)				
					指導観察	リハビリ	保存療法	手術	他専門医紹介
全体		6635	3667	2968	3199	106	128	0	234
性別	男性	3149	1541	1608	1399	51	31	0	60
	女性	3486	2126	1360	1800	55	97	0	174
学年	小学校低学年	1637	751	886	697	10	27	0	17
	小学校高学年	2117	1142	975	1023	37	26	0	56
	中学校	2147	1308	839	1098	40	58	0	112
	高校その他	734	466	268	381	19	17	0	49
性_学年別	男性_小学校低学年	830	370	460	349	5	12	0	4
	男性_小学校高学年	1045	502	543	460	20	6	0	16
	男性_中学校	976	501	475	440	23	11	0	27
	男性_高校その他	298	168	130	150	3	2	0	13
	女性_小学校低学年	807	381	426	348	5	15	0	13
	女性_小学校高学年	1072	640	432	563	17	20	0	40
	女性_中学校	1171	807	364	658	17	47	0	85
	女性_高校その他	436	298	138	231	16	15	0	36

(3) 受診勧告チェック項目数 (側弯症を含む)



1項目 (n=9199)
2項目 (n=881)
3項目 (n=147)
4項目以上 (n=27)

4. 調査結果 その他

(4) 受診勧告チェック項目数 (側弯症を除く)

